

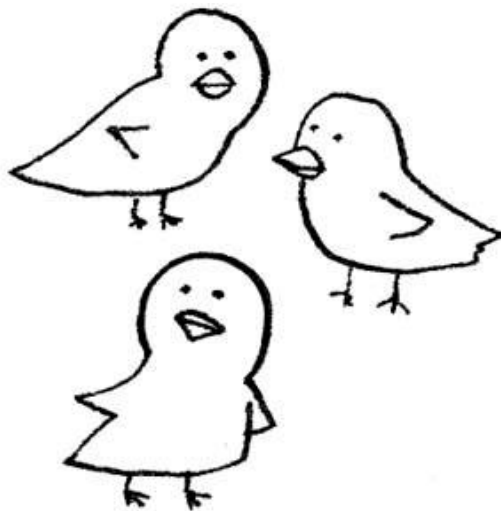
〈 乳児一般健康診査の部 〉

乳児一般健康診査は、母子保健法第13条において市町村は健康診査を行い、又は健康診査を受けることを勧奨しなければならないとされている。

乳児一般健康診査は、乳幼児の健康診査及び保健指導要領によると、発育栄養状態、精神、運動機能の発達、疾病又は異常の早期発見と予防に留意すること。

さらに保護者が心配事、不安、訴え等をよく話せるように心掛ける。又、養育態度、乳児の睡眠の乱れ、摂食の問題、なだめにくい啼泣、恐れ、不安等の精神的に不安定な状態、児童虐待、家庭環境等にも配慮しながら健康診査を行うとされている。

市町村においては、2回以上の健康診査、乳児前期・乳児後期を実施するとともに、受診勧奨に努めるものである。



I 一般健診の部

1 実施状況

乳児一般健康診査は、新型コロナウイルス感染症の拡大により一部健診が延期されたが、感染防止対策を行いながらwithコロナを基本に実施された。

乳児の集団健診は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までに、集団健診305回の計画に対し300回（1日129回、半日171回）実施された。6市町村では、個別健診も併用し実施された。また、市町村によっては保護者が自ら予約するシステムの導入や、未受診者には再通知を行う等の受診勧奨を行った。

乳児期は前期と後期の2回受診の機会があり、本報告書の対象者数は、乳児期に2回の健診通知がされた合計27,632人でその内の24,679人が受診している。内43人は対象外児（県外児等）であった。受診者数は、総受診者数から対象外児を除いた24,636人となり、受診率は89.2%（令和3年度89.2%）で昨年度と変わらない。

乳児一般健康診査実施状況

市町村数	実施回数		対象者数 (通知)	再通知 (別計)	総受診者数	対象児	対象外児 (県外児等)	受診率 %
	1日	半日						
40	129	171	27,611	3,040	24,679	24,636	43	89.2

注）対象外児とは、県外からの里帰り児などをいう。その内訳は次ページに掲載

2 受診状況

1歳を過ぎて月齢外に受診する児は842人（3.4%）で、令和3年度より減少している。（令和3年度1,493人（5.9%））

乳児一般健康診査受診状況（回数・月齢別）

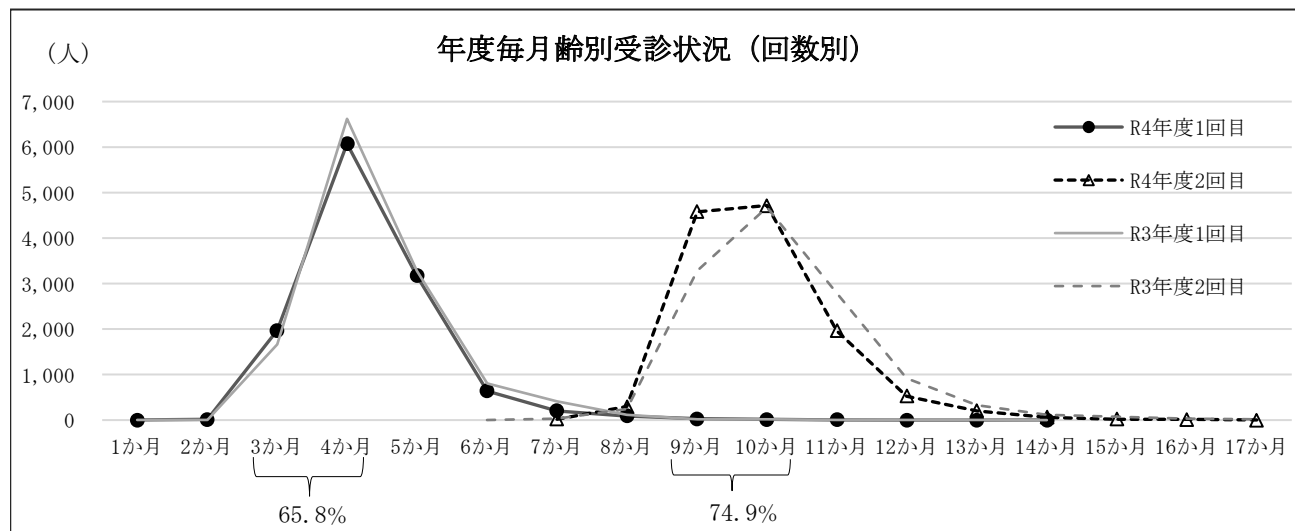
単位：人

月 齢		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	計	
1 回 目	男	集団	2	11	729	2,281	1,090	270	73	31	9	7	2	1	-	-	-	-	4,506	
		個別	-	-	267	808	489	61	30	18	3	-	-	-	-	-	-	-	1,676	
	女	集団	-	5	727	2,174	1,128	241	76	25	15	4	7	-	1	2	-	-	4,405	
		個別	-	-	250	811	464	67	23	19	-	-	-	-	-	-	-	-	1,634	
	小計	2	16	1,973	6,074	3,171	639	202	93	27	11	9	1	1	2	-	-	-	12,221	
2 回 目	男	集団	-	-	-	-	-	-	8	138	2,349	2,418	973	275	112	34	12	8	-	6,327
		個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	6	-	1	-	-	-	12	
	女	集団	-	-	-	-	-	-	10	156	2,226	2,289	980	253	93	28	8	6	3	6,052
		個別	-	-	-	-	-	-	-	2	5	5	7	3	-	2	-	-	-	24
	小計	-	-	-	-	-	-	-	18	296	4,580	4,717	1,966	531	206	64	20	14	3	12,415
計	集団	2	16	1,456	4,455	2,218	511	167	350	4,599	4,718	1,962	529	206	64	20	14	3	21,290	
	個別	-	-	517	1,619	953	128	53	39	8	10	13	3	1	2	-	-	-	3,346	
	計	2	16	1,973	6,074	3,171	639	220	389	4,607	4,728	1,975	532	207	66	20	14	3	24,636	
受診数に 対する割合		0.0	0.1	8.0	24.7	12.9	2.6	0.9	1.6	18.7	19.2	8.0	2.2	0.8	0.3	0.1	0.1	0.0	% 100.0	
		前期 11,875(48.2%)							後期 11,919(48.4%)					月齢外 842(3.4%)						

（参照）統計資料 No. 1～2

乳児健診の望ましい受診月齢は、1回目が3～4か月、2回目が9～10か月とされている。

受診状況を見ると、1回目の受診月齢（1～14か月）のうち3～4か月の受診は8,047人（65.8%）である。2回目の受診月齢（7～17か月）のうち9～10か月の受診が9,297人（74.9%）であり、特に後期で望ましい月齢での受診が増えてきている。



（参考）

○令和2年2月頃から新型コロナウイルス感染症が流行し、その感染拡大防止のため健診を延期した結果、対象月齢を超え受診した児も健診受診者として計上した。（国の地域保健・健康増進事業報告の記入要領による）

○40市町村の令和4年（R4.1.1～R4.12.31）概算出生数13,321人（男6,741人、女6,580人）の単純対象数で算出すると、1回目が91.7%で、2回目が93.2%となり、1回目は昨年度同様、2回目は5.5%増えている。

乳児一般健康診査受診率（回数別）

	対象者数 (概算出生数)	受診者数	受診率（%）
1回目	13,321	12,221	91.7
2回目	13,321	12,415	93.2
計	26,642	24,636	92.5

注）乳児期は、公費による受診機会が1人2回提供される。

対象外児（県外児等）内訳

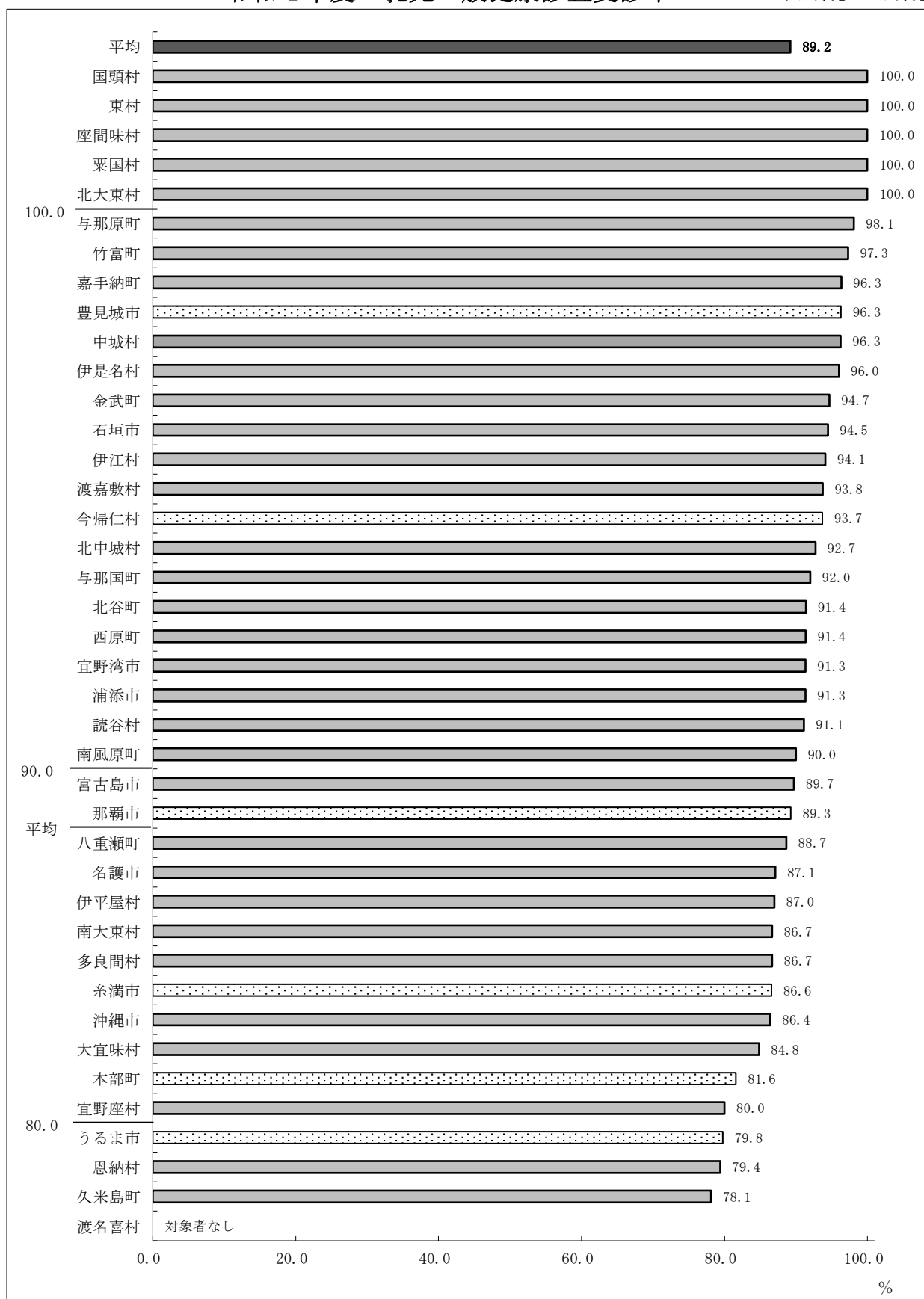
国頭村(1)	名護市(5)	恩納村(2)	宜野座村(1)	うるま市(2)	沖縄市(5)	読谷村(3)
嘉手納町(1)	北谷町(2)	北中城村(2)	宜野湾市(7)	那覇市(1)	浦添市(6)	八重瀬町(1)
石垣市(4)						

注）（ ）は対象外児の人数

（参照）参考資料 No. 2

令和4年度 乳児一般健康診査受診率

(1か月児～17か月児)



注) ○ 令和4年度に個別健診を実施した市町村

(参照) 統計資料 No. 1 経年比較資料 No. 25

3 出生直後の状況

3-1 在胎週数と出生時体重（1回目前期受診時）

受診1回目で月齢6か月までの児を在胎週数と出生時体重別に分類したものである。

在胎週数と出生時体重（6か月児まで）							単位：人
在胎週数	出生時体重						計
	1,000g未満	1,000～1,499g	1,500～1,999g	2,000～2,499g	2,500g以上	記入なし	
満28週未満	6	-	-	1	2	-	9
28～35週	4	41	107	140	51	-	343
36～39週	-	1	47	787	7,323	15	8,173
満40週以上	-	-	-	49	3,096	8	3,153
記入なし	-	-	-	16	167	14	197
計	10	42	154	993	10,639	37	11,875

注）H25年の低出生体重児に関する調査によると、低出生体重児は出生体重が小さい程病院で経過観察されている。

3-2 分娩状況（1回目受診時）

分娩時の状況をみると、正常分娩が61.3%で異常分娩が38.7%となっている。異常分娩の内訳では帝王切開が66.1%と高い割合になっている。

分娩状況					
	正常分娩	異常分娩	小計	記入なし	合計
実人員	7,479	4,722	12,201	20	12,221
%	61.3	38.7	100.0	-	-

単位：件

異常分娩 (再掲)	異常分娩内訳（複数選択）										
	骨盤位	吸引	鉗子	帝王切開	前期破水	臍帯巻絡	出血	早産	子宮内感染	その他	不明
4,722	295	1,148	9	3,119	322	68	138	347	26	80	10
%	6.2	24.3	0.2	66.1	6.8	1.4	2.9	7.3	0.6	1.7	0.2

（参照）統計資料 No. 18

3-3 生まれたとき（1回目受診時）

新生児聴覚検査								
	なし	あり	正常	再検査	不明	小計	記入なし	合計
実人員	1,662	10,302	10,146	114	42	11,964	257	12,221
%	13.9	86.1	(98.9)	(1.1)	-	100.0	-	-

注）（ ）は検査ありのうち、不明を除いた数を分母に算出した割合

注）R3年度厚生労働省の調査に基づく新生児聴覚検査実施率は91.0%

（参照）統計資料 No. 19

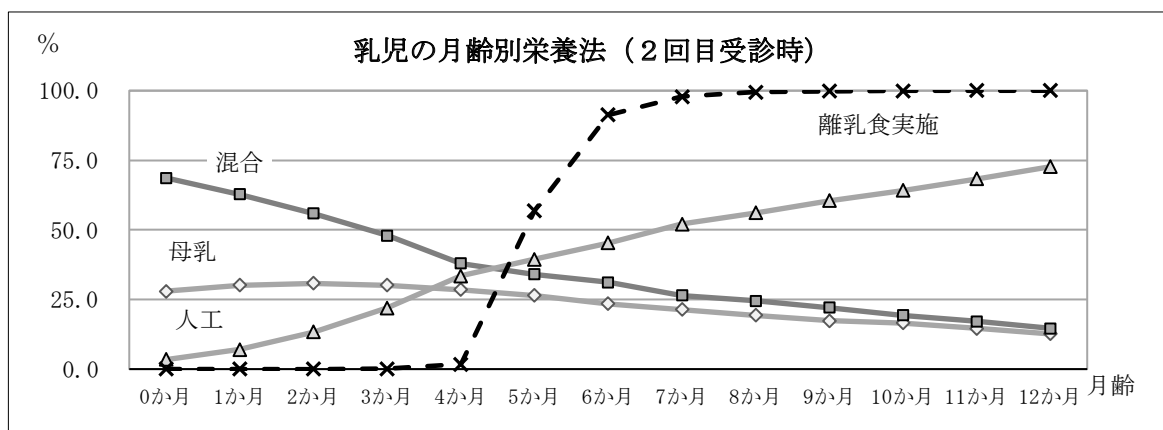
4 乳児の栄養法

4-1 月齢別栄養法と離乳食の実施状況（2回目受診時）

受診2回目の12,415人の乳児を対象に栄養法を分類すると、生後3か月で母乳栄養が30.1%、混合栄養が47.9%、人工栄養が22.0%となっている。離乳食の実施は、6か月で91.4%となっている。

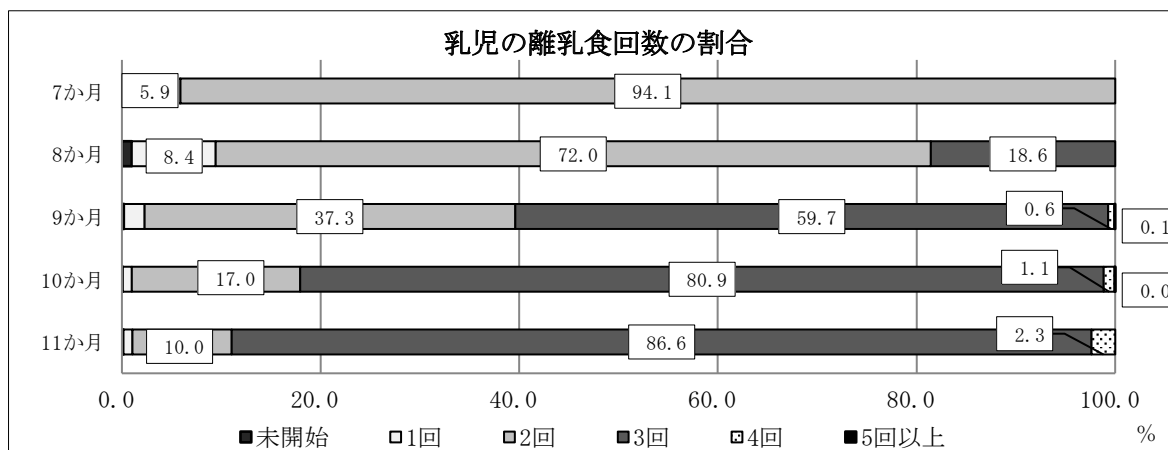
月齢	集計件数	母乳 (%)	混合 (%)	人工 (%)	離乳食実施状況 (%)
0か月	11,885	27.9	68.7	3.4	-
1か月	11,882	30.2	62.8	7.0	-
2か月	11,918	30.8	55.9	13.3	0.0
3か月	11,952	30.1	47.9	22.0	0.1
4か月	11,924	28.6	37.9	33.5	1.7
5か月	11,915	26.4	34.1	39.5	56.9
6か月	11,904	23.5	31.2	45.3	91.4
7か月	11,875	21.4	26.4	52.1	97.9
8か月	11,882	19.3	24.5	56.2	99.5
9か月	11,682	17.4	22.1	60.5	99.8
10か月	7,198	16.5	19.3	64.2	100.0
11か月	2,633	14.6	17.1	68.3	100.0
12か月	791	12.6	14.7	72.7	100.0
割合	-	24.8	39.3	35.9	-

注) 月齢別栄養法の分類とは、月齢ごとに栄養法を単純に分類したものである。



4-2 月齢別離乳食回数（2回目受診時）

離乳食回数について、7か月から11か月までの児を集計した。7か月児は2回食が94.1% (R3年度75.9%)、9か月児は3回食が59.7% (R3年度65.6%) となっている。



4-3 離乳食の状況（2回目受診時）

○離乳食の開始月齢（10か月児）

離乳食の開始時期について、受診時の月齢が10か月児4,717人を対象に分類した。

開始 月齢	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	計	未開始	記入 なし
実人員	2	78	2,566	1,634	288	78	25	4	4,675	5	37
%	0.0	1.7	54.9	35.0	6.2	1.7	0.5	0.1	100.0	-	-

○離乳食の食べ方（7か月～11か月児）

離乳食の食べ方について、受診時の月齢が7～11か月児11,577人を対象に分類した。

単位：人

月齢	よく 食べる	嫌がる	時間が かかる	内容 不明	計	未開始	記入 なし
7か月	16	1	1	-	18	-	-
%	88.9	5.6	5.6	-	100.0	-	-
8か月	236	14	36	7	293	3	-
%	80.5	4.8	12.3	2.4	100.0	-	-
9か月	3,825	286	415	45	4,571	9	-
%	83.7	6.3	9.1	1.0	100.0	-	-
10か月	4,005	248	406	53	4,712	5	-
%	85.0	5.3	8.6	1.1	100.0	-	-
11か月	1,712	79	151	21	1,963	3	-
%	87.2	4.0	7.7	1.1	100.0	-	-
計	9,794	628	1,009	126	11,557	20	-
%	84.7	5.4	8.7	1.1	100.0	-	-

○ベビーフードの利用（7か月～11か月児）

ベビーフードの利用について、受診時の月齢が7～11か月児11,577人を対象に分類した。

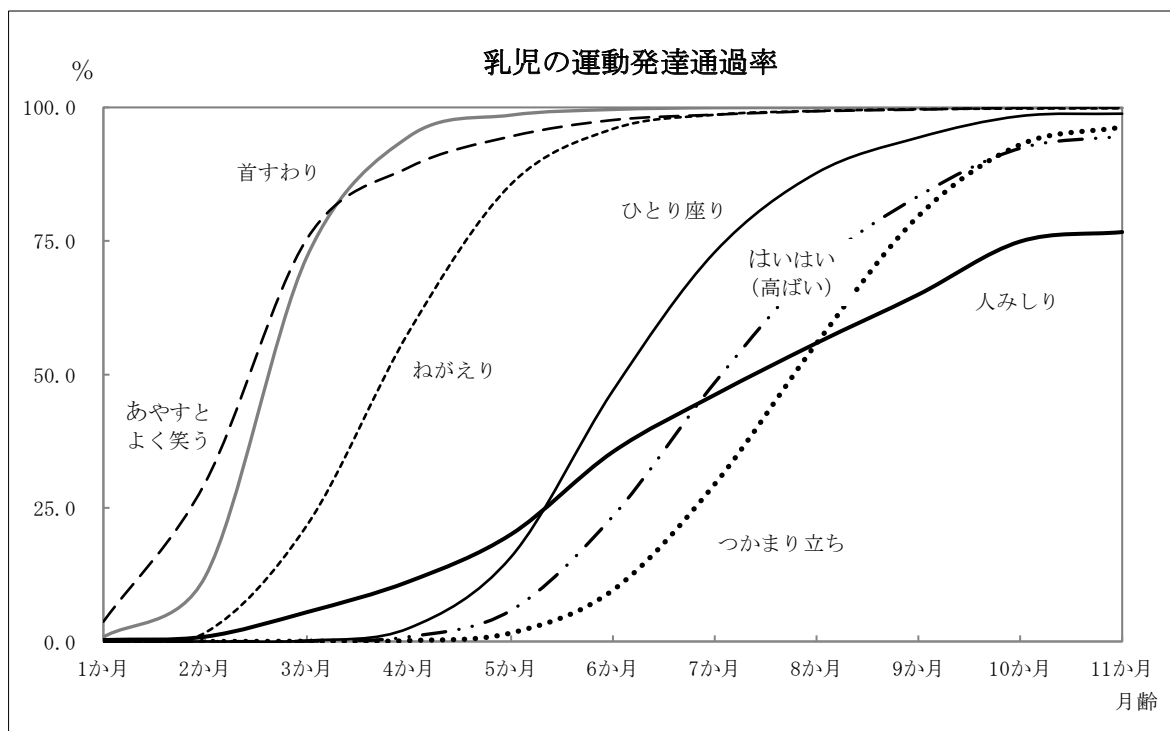
単位：人

月齢	使わない	時々	よく 使う	内容 不明	計	未開始	記入 なし
7か月	7	6	5	-	18	-	-
%	38.9	33.3	27.8	-	100.0	-	-
8か月	96	148	48	1	293	3	-
%	32.8	50.5	16.4	0.3	100.0	-	-
9か月	1,929	2,192	433	17	4,571	9	-
%	42.2	48.0	9.5	0.4	100.0	-	-
10か月	2,153	2,151	391	17	4,712	5	-
%	45.7	45.6	8.3	0.4	100.0	-	-
11か月	897	882	175	9	1,963	3	-
%	45.7	44.9	8.9	0.5	100.0	-	-
計	5,082	5,379	1,052	44	11,557	20	-
%	44.0	46.5	9.1	0.4	100.0	-	-

5 発達

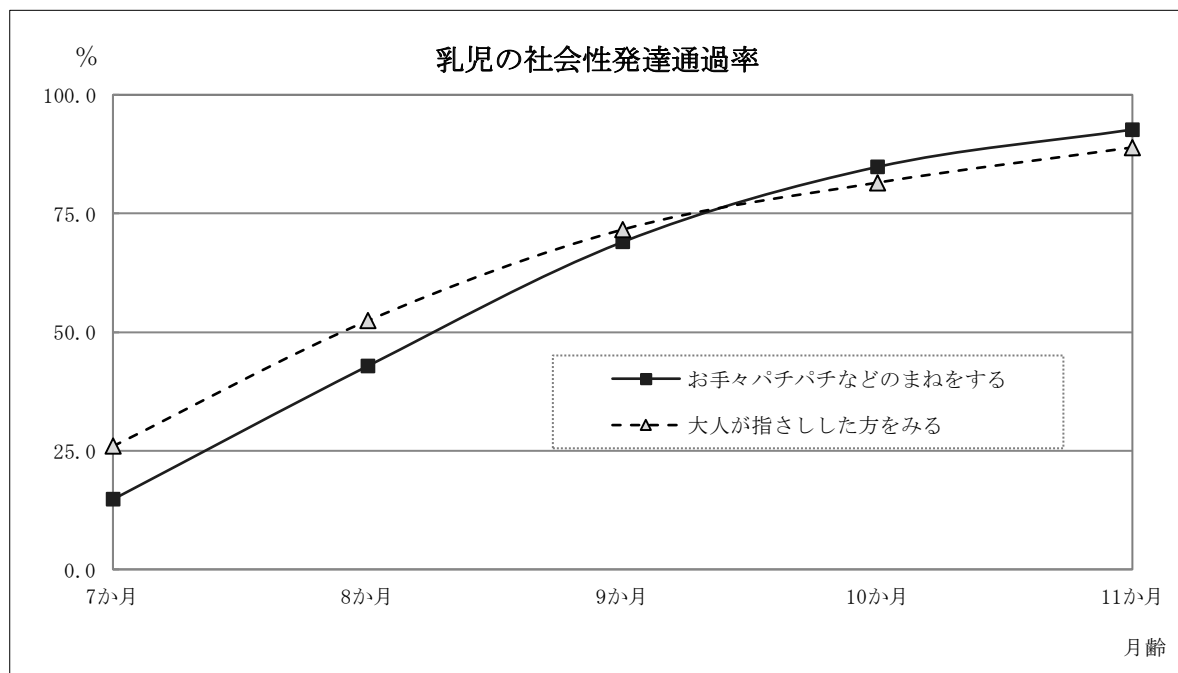
○運動発達の通過率（11か月児）

乳児の運動発達の通過状況について、受診時の月齢が11か月児1,975人を対象に分類した。



○社会性発達の通過率（後期 7～11か月児）

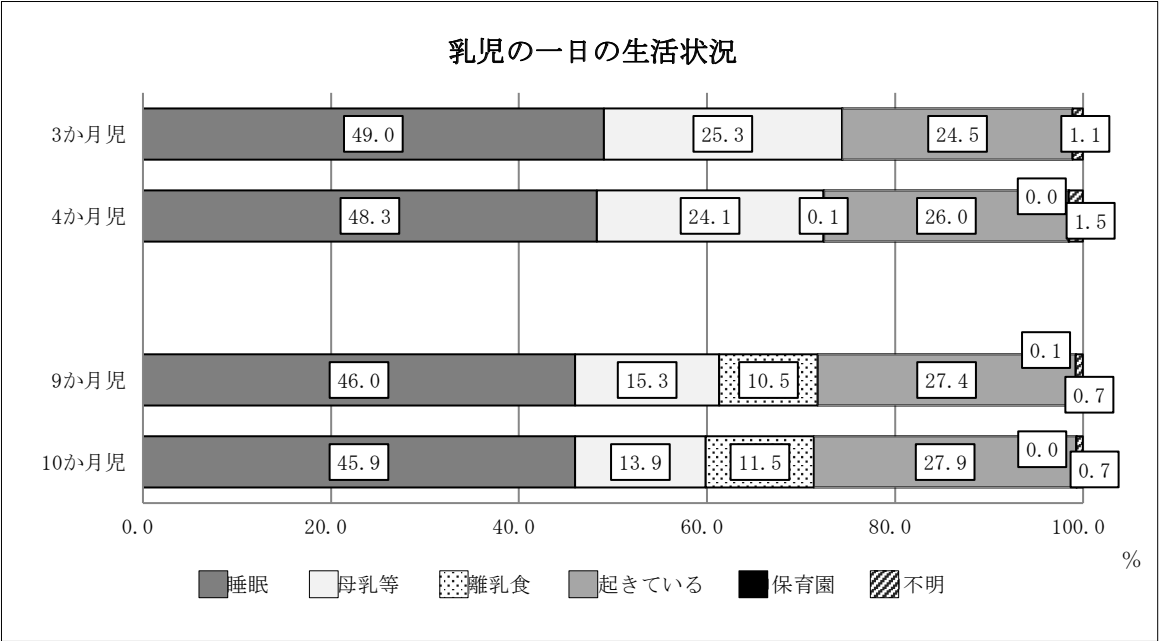
乳児の社会性発達状況について、受診時の月齢が7～11か月の児11,919人を対象に分類した。



6 乳児の生活リズム

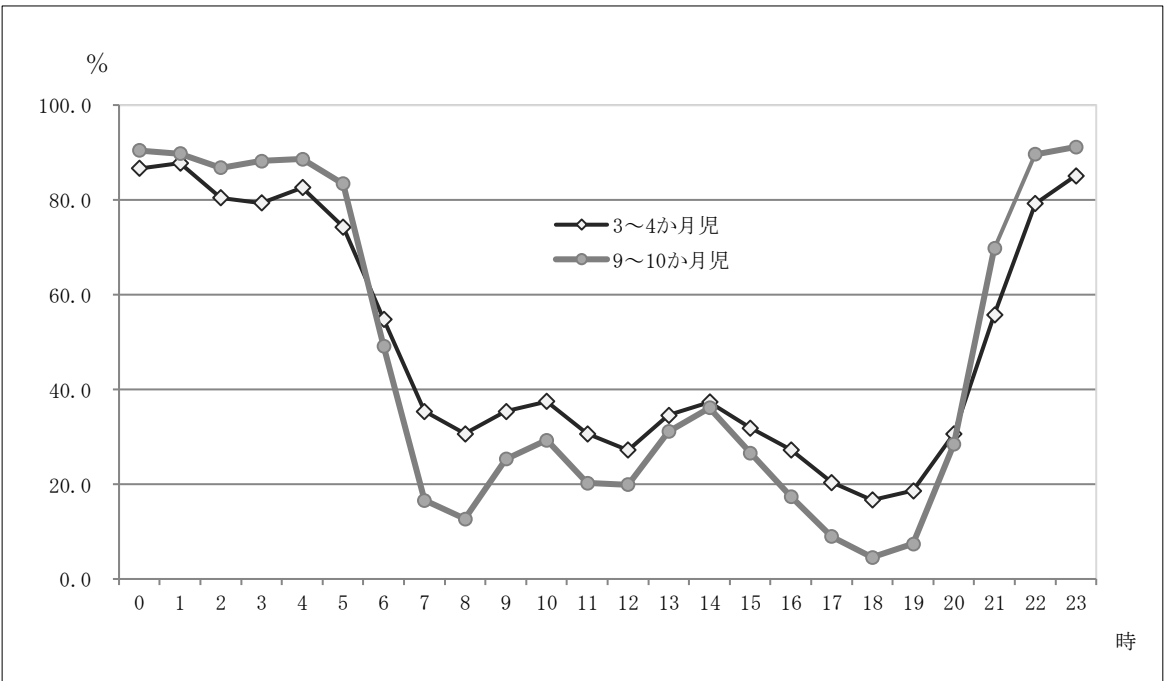
○乳児の一日の生活状況（3～4か月児・9～10か月児）

乳児の一日の生活状況の割合を示したものである。



○乳児の一日の睡眠（3～4か月児・9～10か月児）

乳児期において、24時間で寝ている児の割合を示したものである。



7 診察・検査結果

乳児一般健康診査の受診児は24,636人で、うち医師の総合判定の結果は、問題なし児が18,274人（74.2%）、要相談等何らかの判定のある児が6,362人（25.8%）となっている。

診察及び検査については、診察の有所見は4,716件、貧血検査の異常は1,810件となっている。

総合判定結果及び診察所見について分類したものを以下に示す。

なお、貧血検査は、乳児後期を対象に集計した。

総合判定(実人員)

単位：人

判定			判定結果異常等（実人員）								
			問題なし	要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中	計	
受診者数			24,636	18,274	2,196	571	2,092	154	475	874	6,362
%			100.0	74.2	8.9	2.3	8.5	0.6	1.9	3.5	25.8
適正月齢	前期	集団	8,658	6,763	329	167	837	42	186	334	1,895
		個別	3,217	2,587	81	82	237	72	78	80	630
		計	11,875	9,350	410	249	1,074	114	264	414	2,525
		%	100.0	78.7	3.5	2.1	9.0	1.0	2.2	3.5	-
	後期	集団	11,796	8,237	1,651	308	945	36	192	427	3,559
		個別	123	104	1	2	8	2	3	3	19
		計	11,919	8,341	1,652	310	953	38	195	430	3,578
		%	100.0	70.0	13.9	2.6	8.0	0.3	1.6	3.6	-
月齢外	集団	836	578	134	12	65	2	16	29	258	
	個別	6	5	-	-	-	-	-	1	1	
	計	842	583	134	12	65	2	16	30	259	

診察所見及び検査の内訳

計	(1) 診察有所見	(2) 貧血検査の異常（後期）
6,526	4,716	1,810

(1) 有所見 (内訳)			計	発育	皮膚	頭頸部	顔面・ 口腔	眼	耳鼻咽喉	胸部	腹部	そけい 外陰部
			4,716	439	1,886	114	121	92	59	216	110	284
適正月齢	前期	集団	1,960	104	798	39	47	37	21	75	46	73
		個別	814	62	376	17	13	12	10	35	18	26
		計	2,774	166	1,174	56	60	49	31	110	64	99
		%	100.0	6.0	42.3	2.0	2.2	1.8	1.1	4.0	2.3	3.6
	後期	集団	1,793	257	663	51	56	38	25	96	39	168
		個別	31	3	10	1	－	2	2	4	1	2
		計	1,824	260	673	52	56	40	27	100	40	170
		%	100.0	14.3	36.9	2.9	3.1	2.2	1.5	5.5	2.2	9.3
月齢外	集団	118	13	39	6	5	3	1	6	6	15	
	個別	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	計	118	13	39	6	5	3	1	6	6	15	

			背部	四肢	発達・ 神経	その他の 異常
			76	1,108	105	106
適正月齢	前期	集団	29	628	42	21
		個別	8	215	13	9
		計	37	843	55	30
		%	1.3	30.4	2.0	1.1
	後期	集団	36	248	45	71
		個別	3	2	－	1
		計	39	250	45	72
		%	2.1	13.7	2.5	3.9
月齢外	集団	－	15	5	4	
	個別	－	－	－	－	
	計	－	15	5	4	

(2) 貧血検査の異常 (後期)	計	適正月齢		月齢外	
		集団	個別	集団	個別
	1,810	1,672	3	135	-

※貧血は、ヘモグロビン値11.0 g/dl未満を集計

（参照）統計資料 No. 3～4

7-1 診察有所見の内訳

有所見の内訳

診察所見は、複数記載がある場合、同部位内はシステム上1件のカウントで集計した。受診者24,636人の部位ごとの所見は4,716件（19.1%）あり、部位内で複数の所見がある場合はすべてを集計した延べ件数で示した。その内訳は以下のとおりである。さらに項目ごとの詳細についても示している。

				件数	発育	皮膚	頭頸部	顔面・口腔	眼	耳鼻咽喉	胸部
(部位別) 件数	適正月齢	前期	集団	1,960	104	798	39	47	37	21	75
			個別	814	62	376	17	13	12	10	35
			小計	2,774	166	1,174	56	60	49	31	110
			%	100.0	6.0	42.3	2.0	2.2	1.8	1.1	4.0
		後期	集団	1,793	257	663	51	56	38	25	96
			個別	31	3	10	1	-	2	2	4
			小計	1,824	260	673	52	56	40	27	100
			%	100.0	14.3	36.9	2.9	3.1	2.2	1.5	5.5
		月齢外	集団	118	13	39	6	5	3	1	6
			個別	-	-	-	-	-	-	-	-
			小計	118	13	39	6	5	3	1	6

延べ件数	適正月齢	前期	集団	2,039	110	855	40	48	37	21	76
			個別	852	65	397	18	13	12	10	38
			小計	2,891	175	1,252	58	61	49	31	114
			%	-	6.3	45.1	2.1	2.2	1.8	1.1	4.1
		後期	集団	1,861	274	701	51	56	38	26	96
			個別	32	3	10	1	-	2	2	4
			小計	1,893	277	711	52	56	40	28	100
			%	-	15.2	39.0	2.9	3.1	2.2	1.5	5.5
		月齢外	集団	127	15	41	6	5	3	1	6
			個別	-	-	-	-	-	-	-	-
			小計	127	15	41	6	5	3	1	6

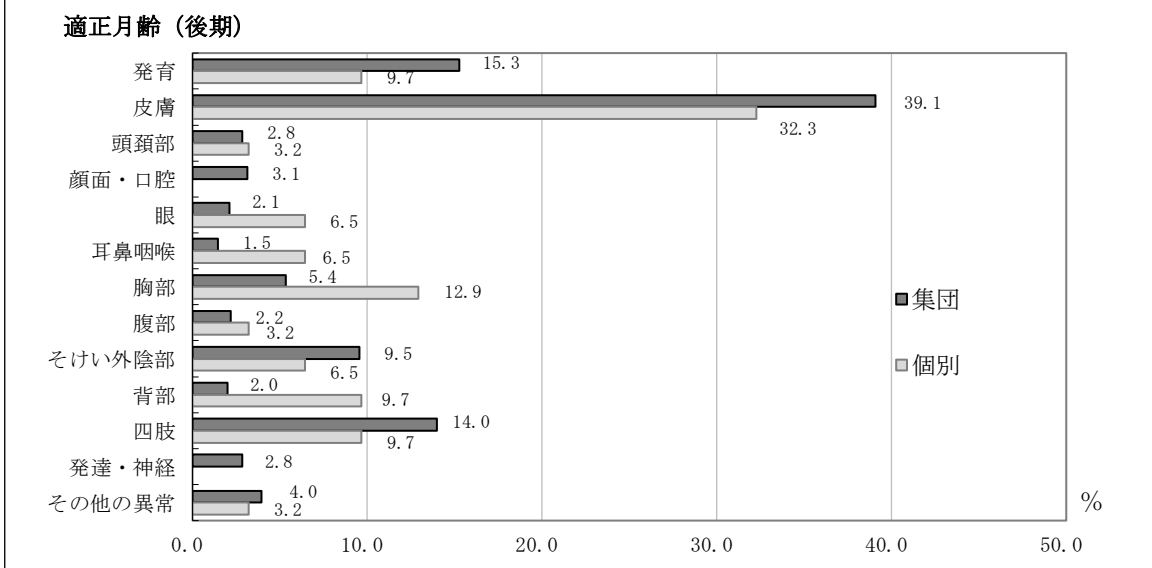
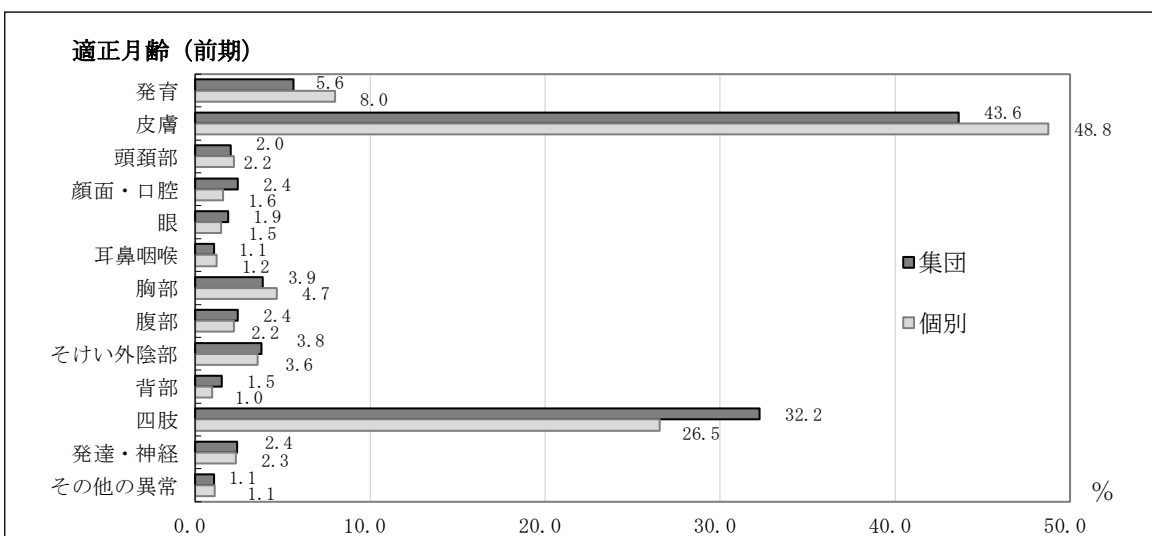
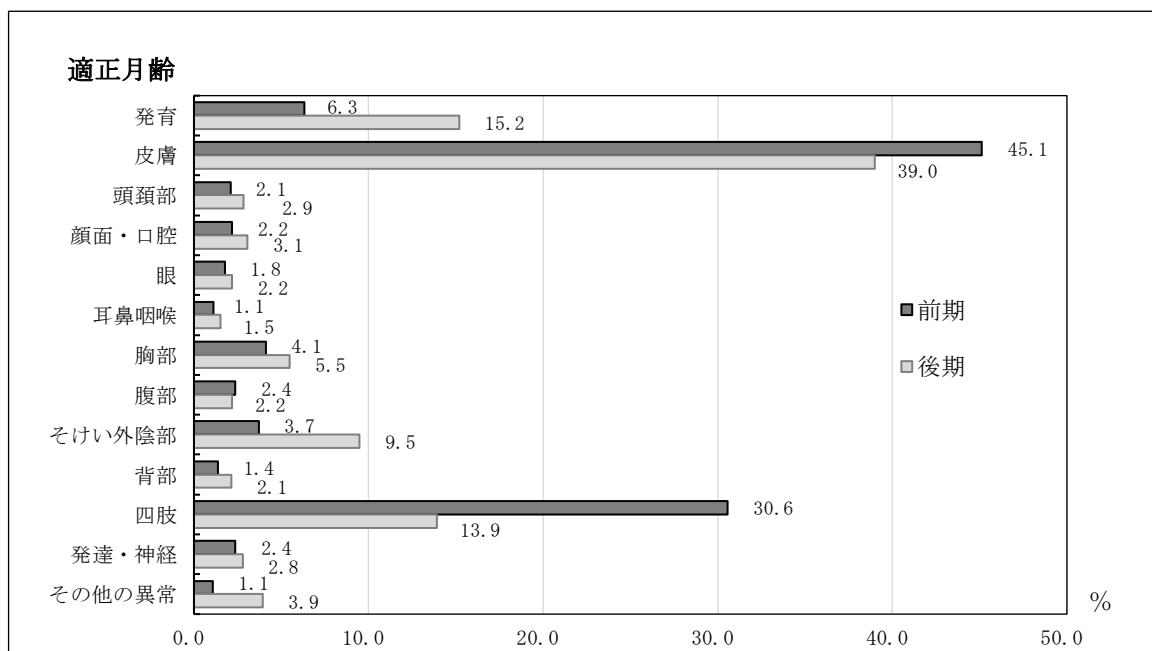
				腹部	そけい外陰部	背部	四肢	発達・神経	その他の異常
(部位別) 件数	適正月齢	前期	集団	46	73	29	628	42	21
			個別	18	26	8	215	13	9
			小計	64	99	37	843	55	30
			%	2.3	3.6	1.3	30.4	2.0	1.1
		後期	集団	39	168	36	248	45	71
			個別	1	2	3	2	-	1
			小計	40	170	39	250	45	72
			%	2.2	9.3	2.1	13.7	2.5	3.9
		月齢外	集団	6	15	-	15	5	4
			個別	-	-	-	-	-	-
			小計	6	15	-	15	5	4

延べ件数	適正月齢	前期	集団	48	74	30	632	47	21
			個別	18	29	8	216	19	9
			小計	66	103	38	848	66	30
			%	2.4	3.7	1.4	30.6	2.4	1.1
		後期	集団	39	171	36	251	51	71
			個別	1	2	3	3	-	1
			小計	40	173	39	254	51	72
			%	2.2	9.5	2.1	13.9	2.8	3.9
		月齢外	集団	6	15	-	15	10	4
			個別	-	-	-	-	-	-
			小計	6	15	-	15	10	4

注) 所見項目の割合は(%)は、部位別件数を分母に算出。

(参照) 統計資料 No. 3~4

有所見の内訳（乳児）

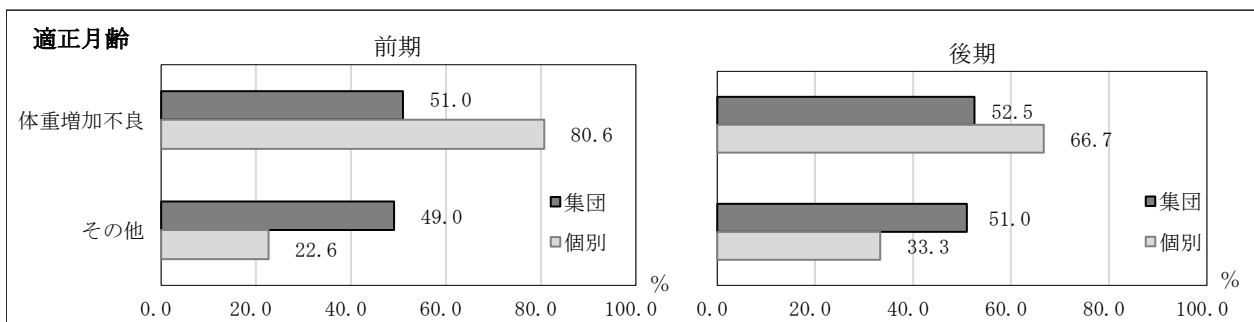


①＜発育＞

単位：件

(部位別) 件数				体重増加不良 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	104	53	51.0	51	49.0	6	5.8	110
		個別	62	50	80.6	14	22.6	1	1.6	65
	後期	集団	257	135	52.5	131	51.0	8	3.1	274
		個別	3	2	66.7	1	33.3	－	－	3
	小計		426	240	56.3	197	46.2	15	3.5	452
月齢外	集団		13	6	46.2	8	61.5	1	7.7	15
	個別		－	－	－	－	－	－	－	－
	小計		13	6	46.2	8	61.5	1	7.7	15
合計				246	－	205	－	16	－	467

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

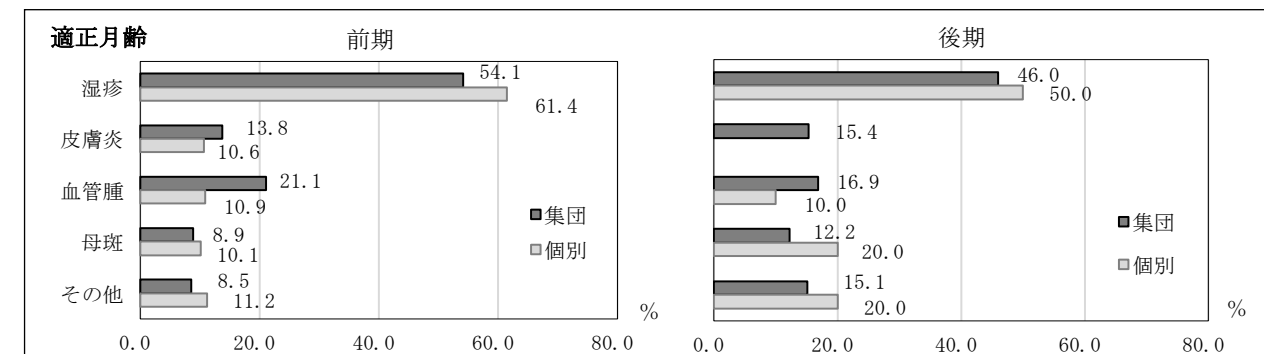


②＜皮膚＞

単位：件

(部位別) 件数				湿疹 %		皮膚炎 %		血管腫 %		母斑 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	798	432	54.1	110	13.8	168	21.1	71	8.9	68	8.5	6	0.8	855
		個別	376	231	61.4	40	10.6	41	10.9	38	10.1	42	11.2	5	1.3	397
	後期	集団	663	305	46.0	102	15.4	112	16.9	81	12.2	100	15.1	1	0.2	701
		個別	10	5	50.0	－	－	1	10.0	2	20.0	2	20.0	－	－	10
	小計			1,847	973	52.7	252	13.6	322	17.4	192	10.4	212	11.5	12	0.6
月齢外	集団		39	17	43.6	3	7.7	7	17.9	5	12.8	9	23.1	－	－	41
	個別		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	小計		39	17	43.6	3	7.7	7	17.9	5	12.8	9	23.1	－	－	41
合計				990	－	255	－	329	－	197	－	221	－	12	－	2,004

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

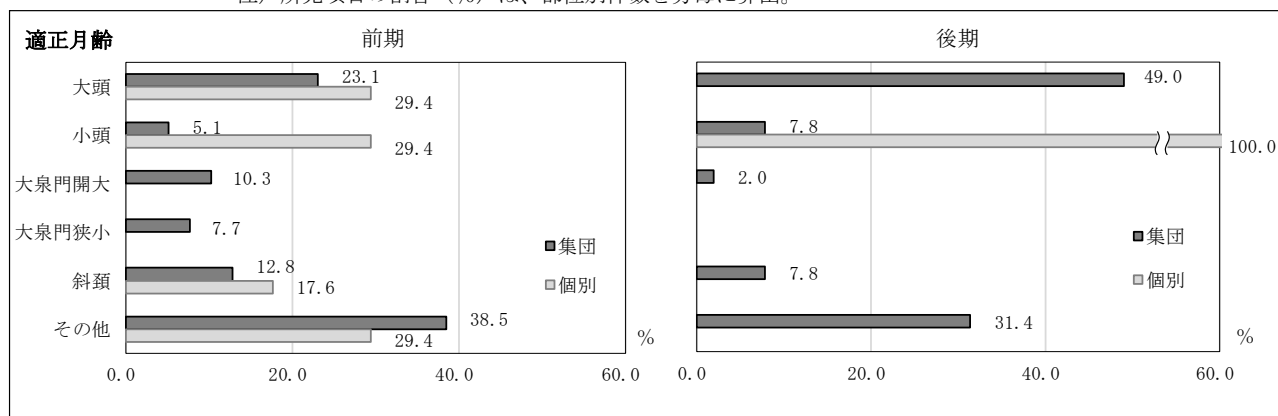


③＜頭頸部＞

単位：件

(部位別) 件数				大頭 %		小頭 %		大泉門開大 %		大泉門狭小 %		斜頸 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	39	9	23.1	2	5.1	4	10.3	3	7.7	5	12.8	15	38.5	2	5.1	40
		個別	17	5	29.4	5	29.4	-	-	-	-	3	17.6	5	29.4	-	-	18
	後期	集団	51	25	49.0	4	7.8	1	2.0	-	-	4	7.8	16	31.4	1	2.0	51
		個別	1	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	小計			108	39	36.1	12	11.1	5	4.6	3	2.8	12	11.1	36	33.3	3	2.8
月齢外	集団		6	5	83.3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16.7	-	-	6
	個別		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計		6	5	83.3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16.7	-	-	6
合計				44	-	12	-	5	-	3	-	12	-	37	-	3	-	116

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

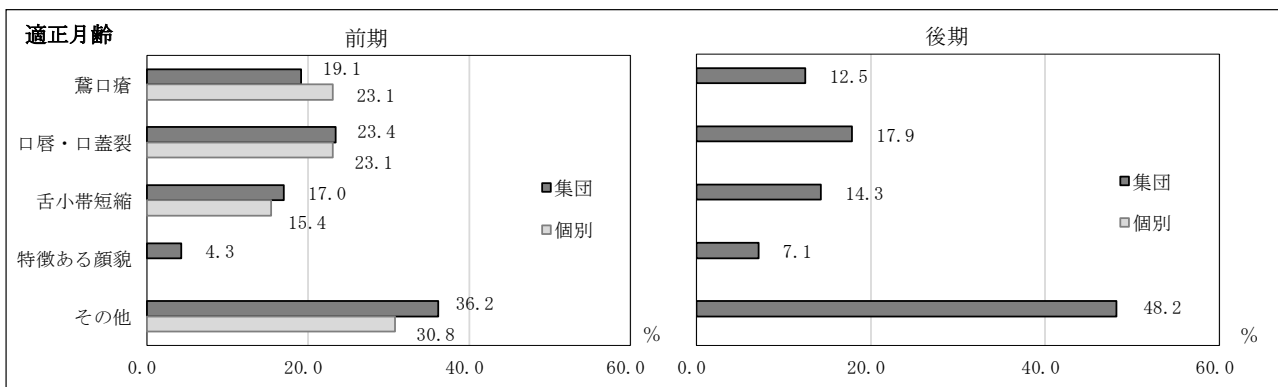


④＜顔面・口腔＞

単位：件

				単位：件												
(部位別) 件数				鰐口瘡 %		口唇・口蓋裂 %		舌小帯短縮 %		特徴ある顔貌 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	47	9	19.1	11	23.4	8	17.0	2	4.3	17	36.2	1	2.1	48
		個別	13	3	23.1	3	23.1	2	15.4	－	－	4	30.8	1	7.7	13
	後期	集団	56	7	12.5	10	17.9	8	14.3	4	7.1	27	48.2	－	－	56
		個別	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	小計			116	19	16.4	24	20.7	18	15.5	6	5.2	48	41.4	2	1.7
月齢外	集団		5	－	－	1	20.0	－	－	1	20.0	3	60.0	－	－	5
	個別		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	小計		5	－	－	1	20.0	－	－	1	20.0	3	60.0	－	－	5
合計				19	－	25	－	18	－	7	－	51	－	2	－	122

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

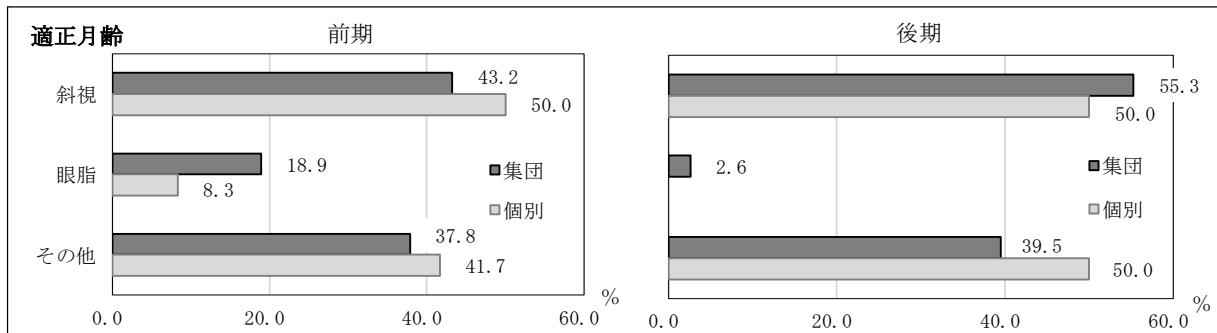


⑤<眼>

単位：件

(部位別) 件数												
				斜視 %		眼脂 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	37	16	43.2	7	18.9	14	37.8	－	－	
		個別	12	6	50.0	1	8.3	5	41.7	－	－	12
	後期	集団	38	21	55.3	1	2.6	15	39.5	1	2.6	38
		個別	2	1	50.0	－	－	1	50.0	－	－	2
	小計			89	44	49.4	9	10.1	35	39.3	1	1.1
月齢外	集団		3	2	66.7	－	－	1	33.3	－	－	3
	個別		－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	小計		3	2	66.7	－	－	1	33.3	－	－	3
合計				46	－	9	－	36	－	1	－	92

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

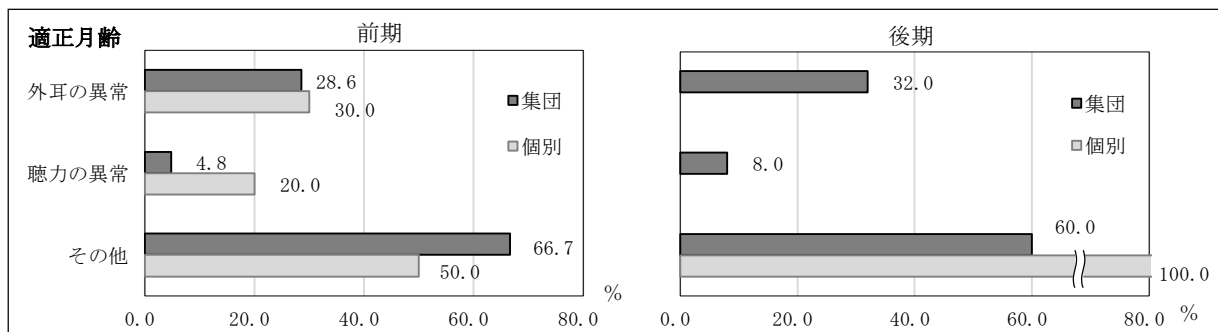


⑥<耳鼻咽喉>

単位：件

(部位別) 件数				単位：件								
				外耳の異常 %		聴力の異常 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	21	6	28.6	1	4.8	14	66.7	-	-	
		個別	10	3	30.0	2	20.0	5	50.0	-	-	10
	後期	集団	25	8	32.0	2	8.0	15	60.0	1	4.0	26
		個別	2	-	-	-	-	2	100.0	-	-	2
	小計			58	17	29.3	5	8.6	36	62.1	1	1.7
月齢外	集団		1	-	-	-	-	1	100.0	-	-	1
	個別		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計		1	-	-	-	-	1	100.0	-	-	1
合計				17	-	5	-	37	-	1	-	60

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

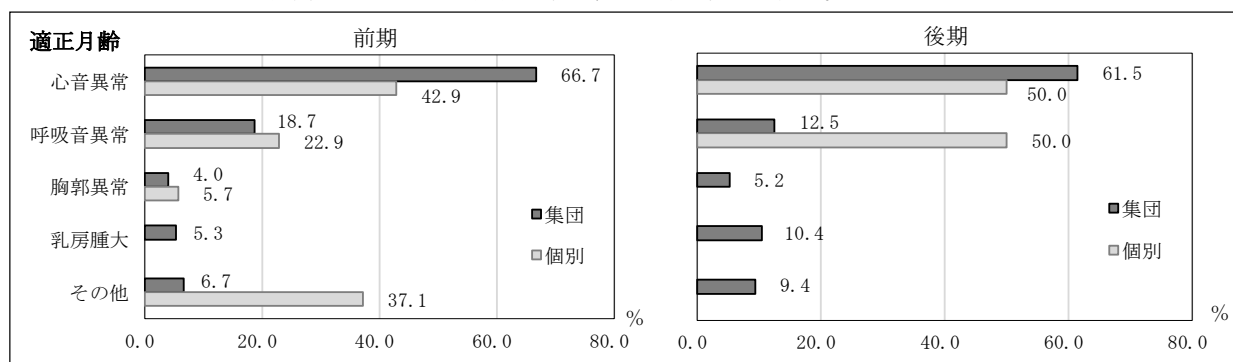


⑦＜胸部＞

単位：件

(部位別) 件数				単位：件													
				心音異常 %		呼吸音異常 %		胸郭異常 %		乳房腫大 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数	
適正月齢	前期	集団	75	50	66.7	14	18.7	3	4.0	4	5.3	5	6.7	-	-	76	
		個別	35	15	42.9	8	22.9	2	5.7	-	-	13	37.1	-	-	38	
	後期	集団	96	59	61.5	12	12.5	5	5.2	10	10.4	9	9.4	1	1.0	96	
		個別	4	2	50.0	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
	小計		210	126	60.0	36	17.1	10	4.8	14	6.7	27	12.9	1	0.5	214	
月齢外	集団	6	3	50.0	1	16.7	1	16.7	-	-	1	16.7	-	-	6		
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	小計	6	3	50.0	1	16.7	1	16.7	-	-	1	16.7	-	-	6		
合計			129	-	37	-	11	-	14	-	28	-	1	-	220		

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

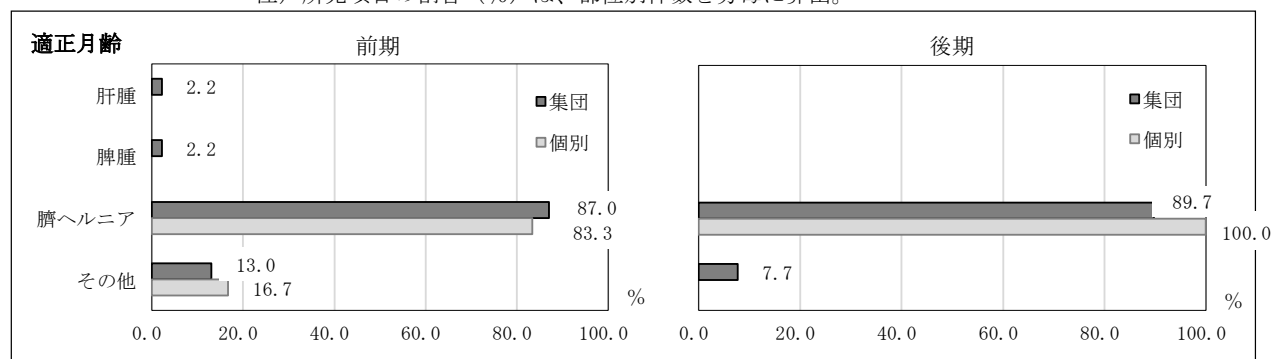


⑧＜腹部＞

単位：件

(部位別) 件数				肝腫 %		脾腫 %		臍ヘルニア %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	46	1	2.2	1	2.2	40	87.0	6	13.0	-	-	48
		個別	18	-	-	-	-	15	83.3	3	16.7	-	-	18
	後期	集団	39	-	-	-	-	35	89.7	3	7.7	1	2.6	39
		個別	1	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	1
	小計			104	1	1.0	1	1.0	91	87.5	12	11.5	1	1.0
月齢外	集団		6	-	-	-	-	6	100.0	-	-	-	-	6
	個別		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計		6	-	-	-	-	6	100.0	-	-	-	-	6
合計				1	-	1	-	97	-	12	-	1	-	112

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

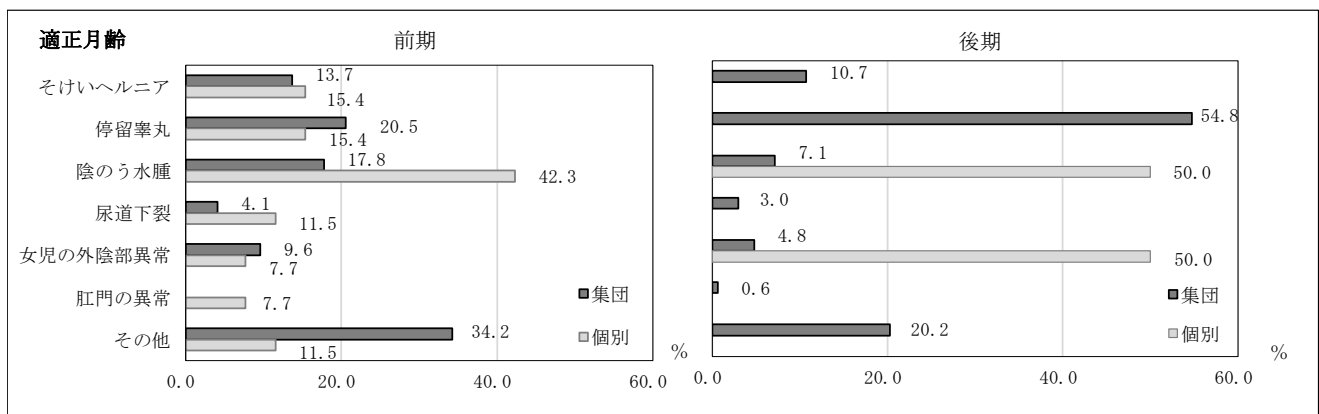


⑨＜そけい外陰部＞

単位：件

(部位別) 件数				そけいヘルニア %		停留辜丸 %		陰のう水腫 %		尿道下裂 %		女児の外陰部異常 %		肛門の異常 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	73	10	13.7	15	20.5	13	17.8	3	4.1	7	9.6	-	-	25	34.2	1	1.4	74
		個別	26	4	15.4	4	15.4	11	42.3	3	11.5	2	7.7	2	7.7	3	11.5	-	-	29
	後期	集団	168	18	10.7	92	54.8	12	7.1	5	3.0	8	4.8	1	0.6	34	20.2	1	0.6	171
		個別	2	-	-	-	-	1	50.0	-	-	1	50.0	-	-	-	-	-	-	2
	小計		269	32	11.9	111	41.3	37	13.8	11	4.1	18	6.7	3	1.1	62	23.0	2	0.7	276
月齢外	集団		15	2	13.3	7	46.7	2	13.3	-	-	1	6.7	-	-	3	20.0	-	-	15
	個別		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計		15	2	13.3	7	46.7	2	13.3	-	-	1	6.7	-	-	3	20.0	-	-	15
合計			34	-	118	-	39	-	11	-	19	-	3	-	65	-	2	-	291	

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

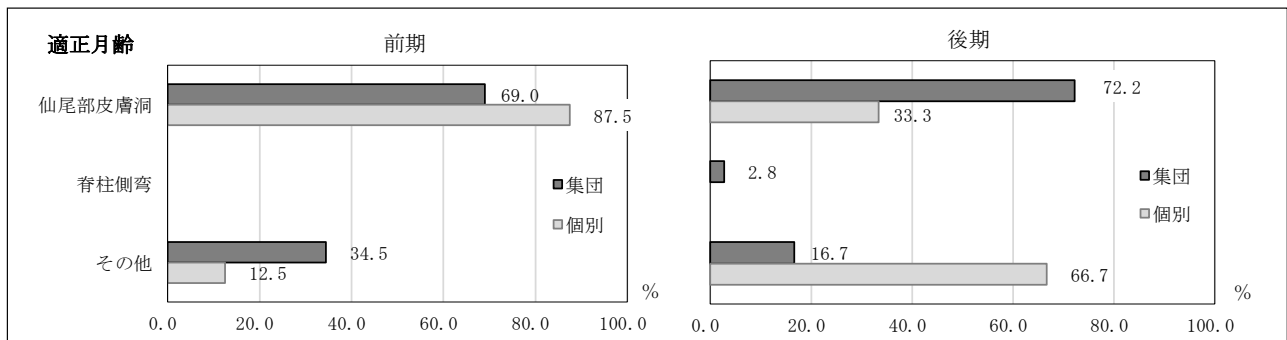


⑩＜背部＞

単位：件

(部位別) 件数				仙尾部皮膚洞 %		脊柱側弯 %		その他 %		記入なし %		延べ 件数
適正月齢	前期	集団	29	20	69.0	-	-	10	34.5	-	-	30
		個別	8	7	87.5	-	-	1	12.5	-	-	8
	後期	集団	36	26	72.2	1	2.8	6	16.7	3	8.3	36
		個別	3	1	33.3	-	-	2	66.7	-	-	3
	小計			76	54	71.1	1	1.3	19	25.0	3	3.9
月齢外	集団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	個別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計				54	-	1	-	19	-	3	-	77

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

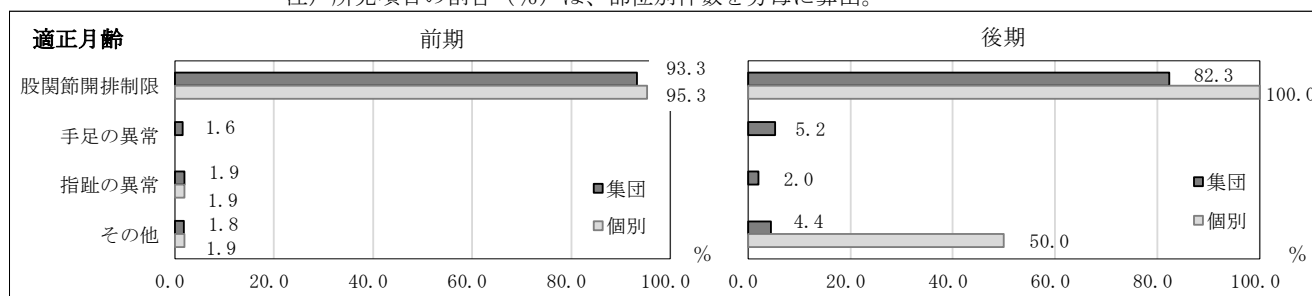


⑪＜四肢＞

単位：件

(部位別) 件数				股関節開排制限		手足の異常		指趾の異常		その他		記入なし		延べ 件数
				%		%		%		%		%		
適正月齢	前期	集団	628	586	93.3	10	1.6	12	1.9	11	1.8	13	2.1	632
		個別	215	205	95.3	-	-	4	1.9	4	1.9	3	1.4	216
	後期	集団	248	204	82.3	13	5.2	5	2.0	11	4.4	18	7.3	251
		個別	2	2	100.0	-	-	-	-	1	50.0	-	-	3
小計			1,093	997	91.2	23	2.1	21	1.9	27	2.5	34	3.1	1,102
月齢外	集団		15	12	80.0	1	6.7	2	13.3	-	-	-	-	15
	個別		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計		15	12	80.0	1	6.7	2	13.3	-	-	-	-	15
合計				1,009	-	24	-	23	-	27	-	34	-	1,117

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。

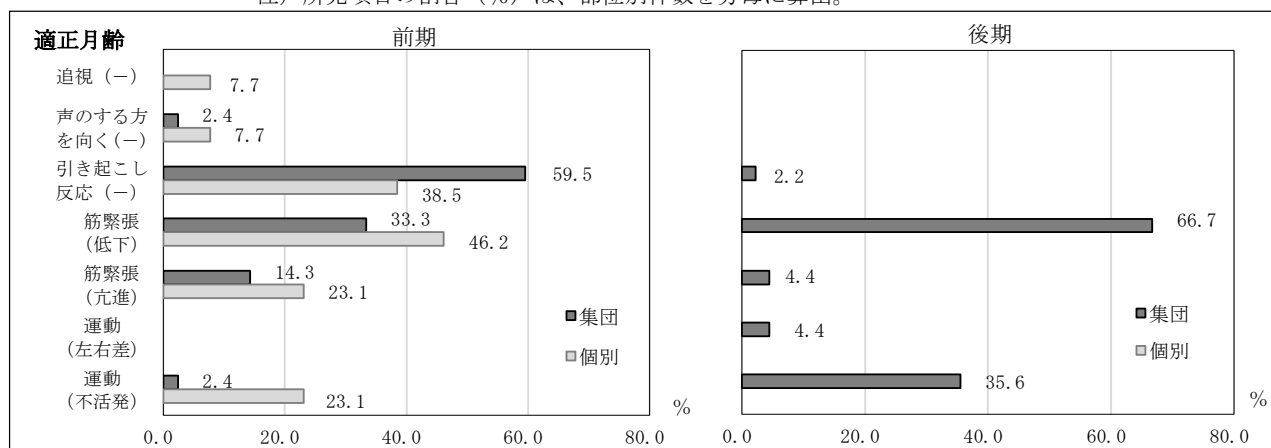


⑫＜発達・神経＞

単位：件

(部位別) 件数				単位：件															
				追視（－） %		声のする方 を向く（－） %		引き起こし 反応（－） %		筋緊張 （低下） %		筋緊張 （亢進） %		運動 （左右差） %		運動 （不活発） %		延べ 件数	
適正月齢	前期	集団	42	－	－	1	2.4	25	59.5	14	33.3	6	14.3	－	－	1	2.4		47
		個別	13	1	7.7	1	7.7	5	38.5	6	46.2	3	23.1	－	－	3	23.1	19	
	後期	集団	45	－	－	－	－	1	2.2	30	66.7	2	4.4	2	4.4	16	35.6	51	
		個別	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
小計			100	1	1.0	2	2.0	31	31.0	50	50.0	11	11.0	2	2.0	20	20.0	117	
月齢外	集団		5	2	40.0	2	40.0	1	20.0	4	80.0	－	－	－	－	1	20.0	10	
	個別		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	小計		5	2	40.0	2	40.0	1	20.0	4	80.0	－	－	－	－	1	20.0	10	
合計				3	－	4	－	32	－	54	－	11	－	2	－	21	－	127	

注) 所見項目の割合(%)は、部位別件数を分母に算出。



7-2 検査結果の内訳

貧血検査

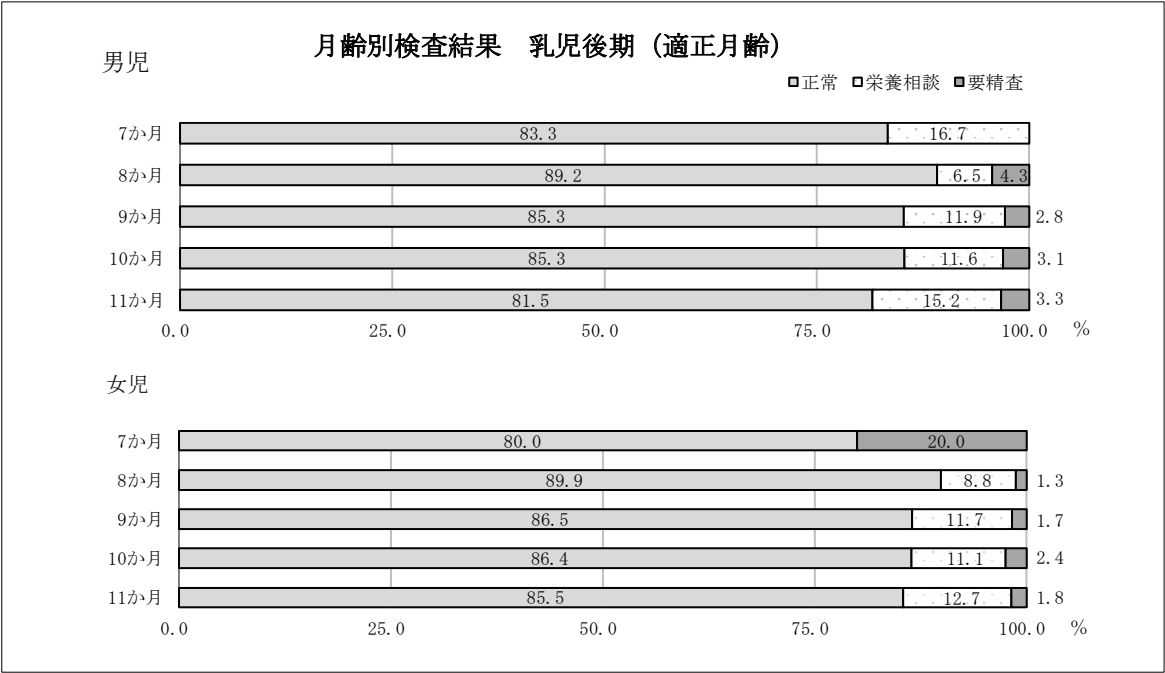
貧血検査は乳児後期の適正月齢と月齢外児を対象とし、検査を受けた児は12,436人（97.5%）（令和3年度77.4%）で昨年度より増えており、未検査児は325人（2.5%）であった。検査実施数が増えたのは、適正月齢での受診者が増えたことと、検査対象である乳健後期の受診者が集団健診で受診できたことが影響した。

検査結果の内訳は、要精査が313人（2.5%）、栄養相談が必要な児は1,497人（12.0%）、正常は10,626人（85.5%）となっている。

単位：人

後期受診者数		検査実施 小計	要精査 9.9 g /dl以下	栄養相談 10.0～10.9 g /dl	正常 11.0 g /dl以上	未検査	計
集団	適正月齢 男	5,895	179	719	4,997	113	6,008
	女	5,674	116	658	4,900	114	5,788
	小計	11,569	295	1,377	9,897	227	11,796
	%	100.0	2.5	11.9	85.5	-	-
	月齢外 男	441	10	60	371	1	442
	女	394	7	58	329	-	394
	小計	835	17	118	700	1	836
	%	100.0	2.0	14.1	83.8	-	-
	合計	12,404	312	1,495	10,597	228	12,632
	%	100.0	2.5	12.1	85.4	-	-
個別	適正月齢 男	8	-	2	6	54	62
	女	18	1	-	17	43	61
	小計	26	1	2	23	97	123
	月齢外 男	1	-	-	1	-	1
	女	5	-	-	5	-	5
	小計	6	-	-	6	-	6

(参照) 統計資料 No. 7



8 総合判定

受診者数24,636人について医師の総合判定の結果は、問題なしが18,274人（74.2%）、判定結果で異常等があった児は実人員で6,362人（25.8%）となっている。

判定結果の内容は複数になる場合もあり、すべての内容を集計した延べ件数は25,903件で、その内訳は問題なし18,274件、何らかの判定ありの延べ件数は7,629件となっている。

また、次ページは適正月齢受診者について、医師の総合判定の結果で異常があったものについて、その判定別の詳細を示したものである。判定結果の内容が複数ある場合は、すべてを集計した延べ数で示した。

単位：人

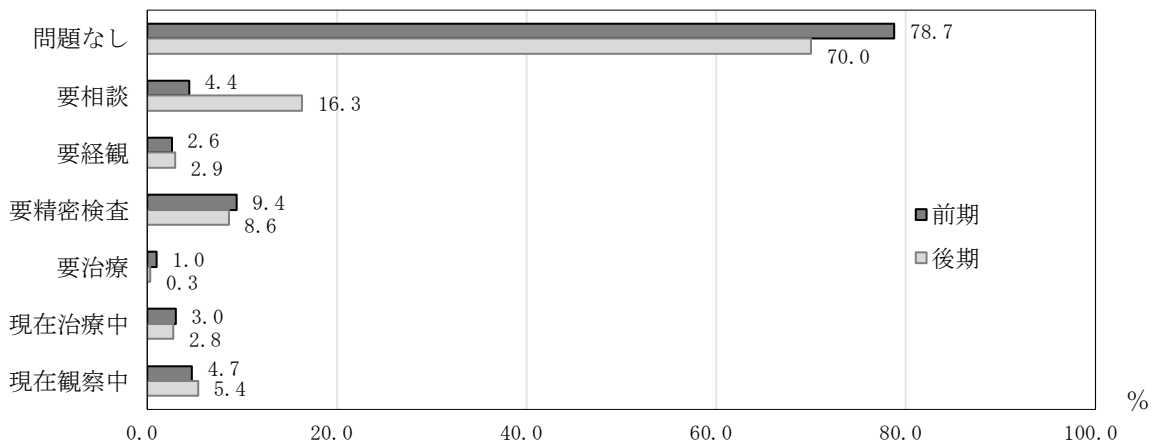
			受診者数	問題なし	判定結果異常等（実人員）						小計
					要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中	
適正月齢	前期	集団	8,658	6,763	329	167	837	42	186	334	1,895
		個別	3,217	2,587	81	82	237	72	78	80	630
		小計	11,875	9,350	410	249	1,074	114	264	414	2,525
		%	100.0	78.7	3.5	2.1	9.0	1.0	2.2	3.5	-
	後期	集団	11,796	8,237	1,651	308	945	36	192	427	3,559
		個別	123	104	1	2	8	2	3	3	19
		小計	11,919	8,341	1,652	310	953	38	195	430	3,578
		%	100.0	70.0	13.9	2.6	8.0	0.3	1.6	3.6	-
月齢外	集団	836	578	134	12	65	2	16	29	258	
	個別	6	5	-	-	-	-	-	1	1	
	小計	842	583	134	12	65	2	16	30	259	
判定内容細分類（複数選択）											
適正月齢	前期	集団	8,998	6,763	416	188	876	42	259	454	2,235
		個別	3,343	2,587	109	118	246	78	97	108	756
		小計	12,341	9,350	525	306	1,122	120	356	562	2,991
		%	-	78.7	4.4	2.6	9.4	1.0	3.0	4.7	-
	後期	集団	12,542	8,237	1,946	347	1,016	37	324	635	4,305
		個別	127	104	1	3	8	2	6	3	23
		小計	12,669	8,341	1,947	350	1,024	39	330	638	4,328
		%	-	70.0	16.3	2.9	8.6	0.3	2.8	5.4	-
月齢外	集団	887	578	159	14	71	2	25	38	309	
	個別	6	5	-	-	-	-	-	1	1	
	小計	893	583	159	14	71	2	25	39	310	

注）判定内容の割合（%）は、受診者数を分母に算出。

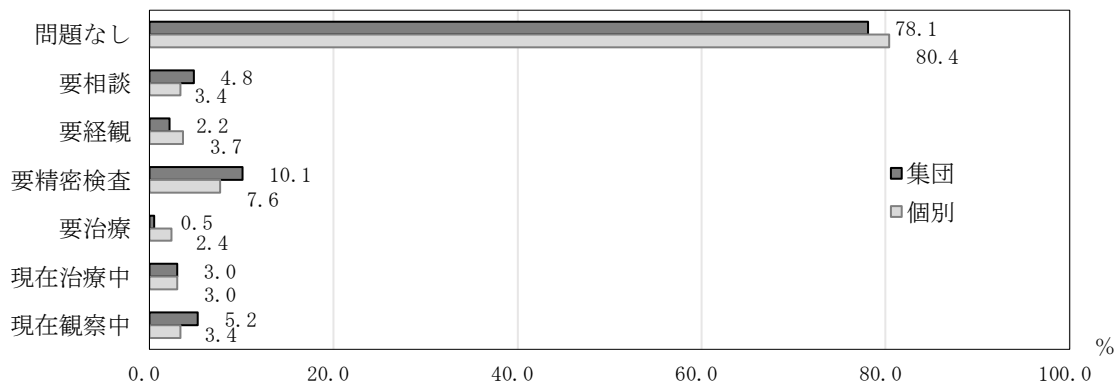
（参照）統計資料 No. 3～6 経年比較資料 No. 24

総合判定の内訳（乳児）

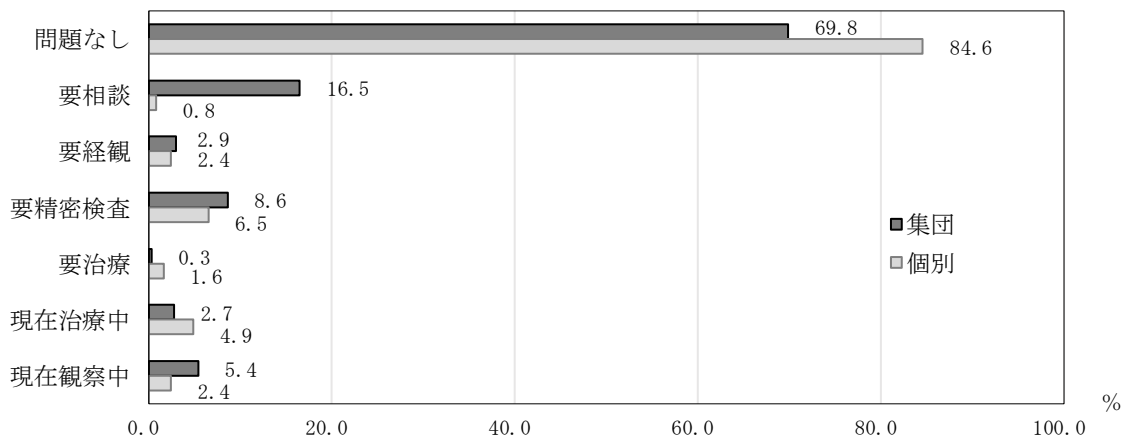
適正月齢



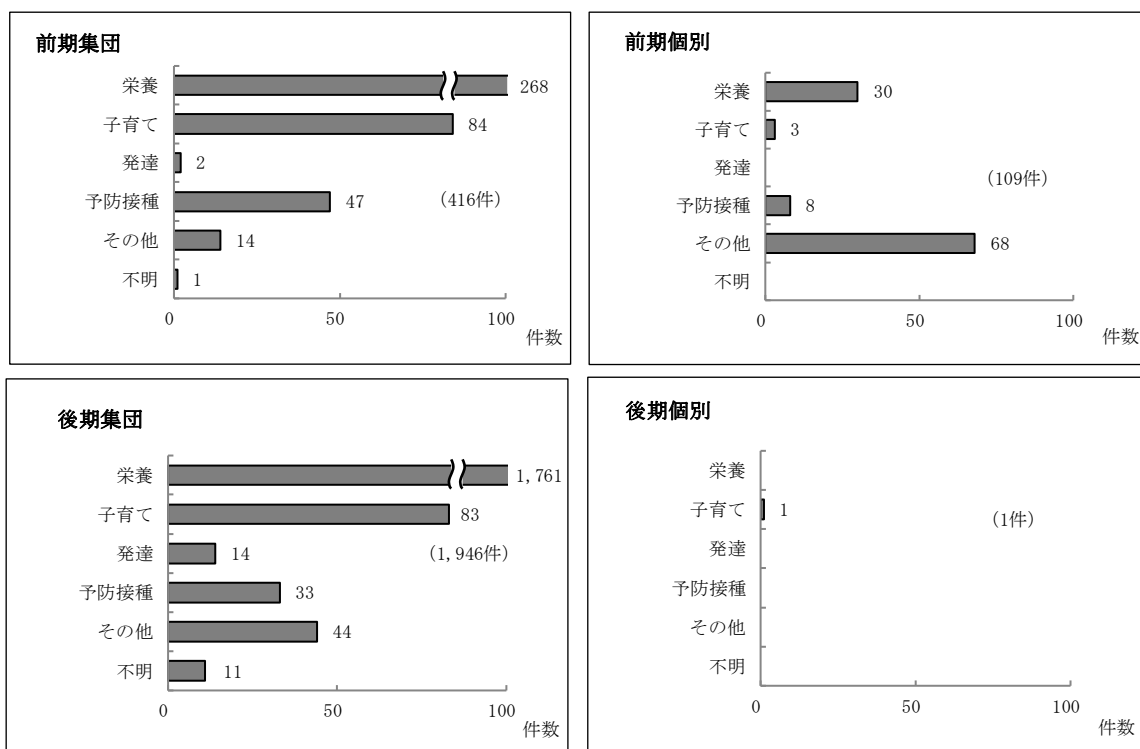
適正月齢（前期）



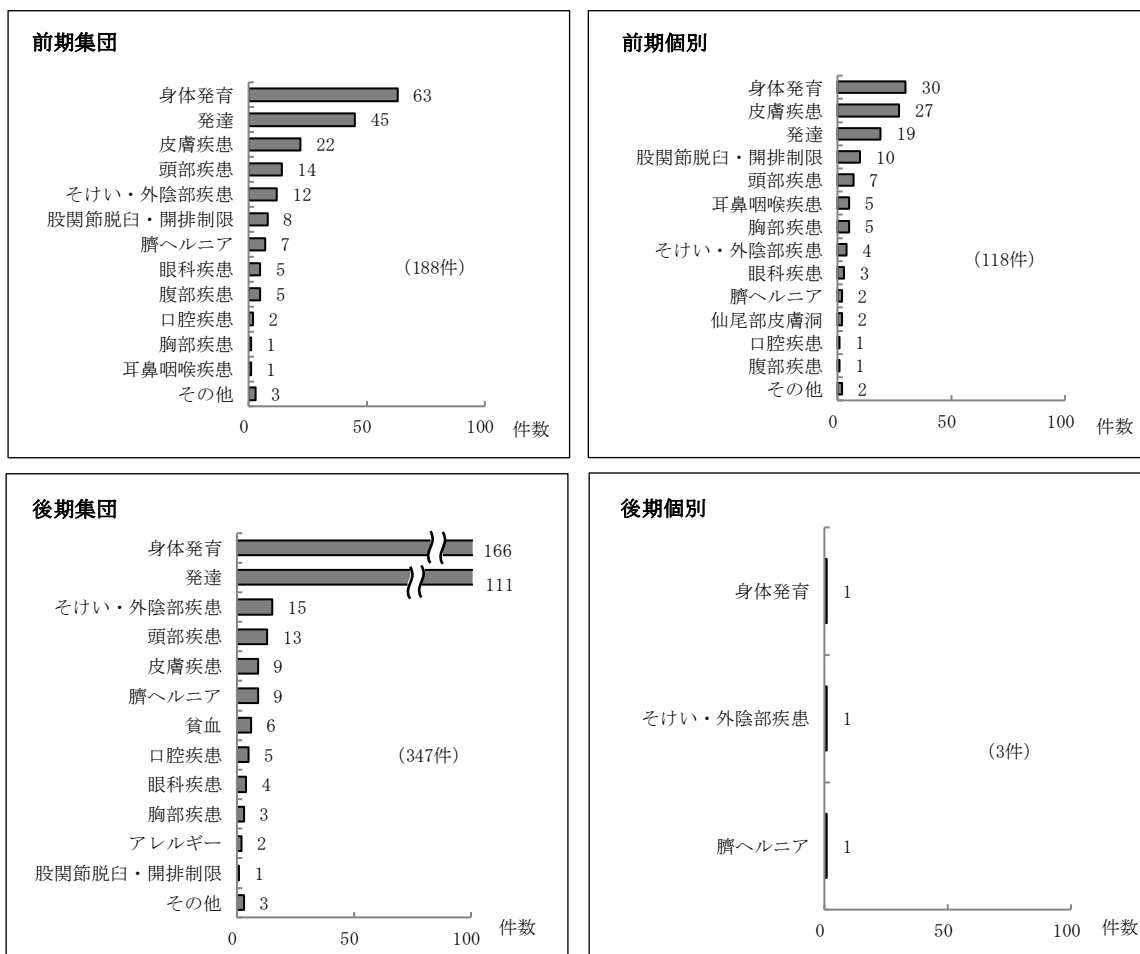
適正月齢（後期）



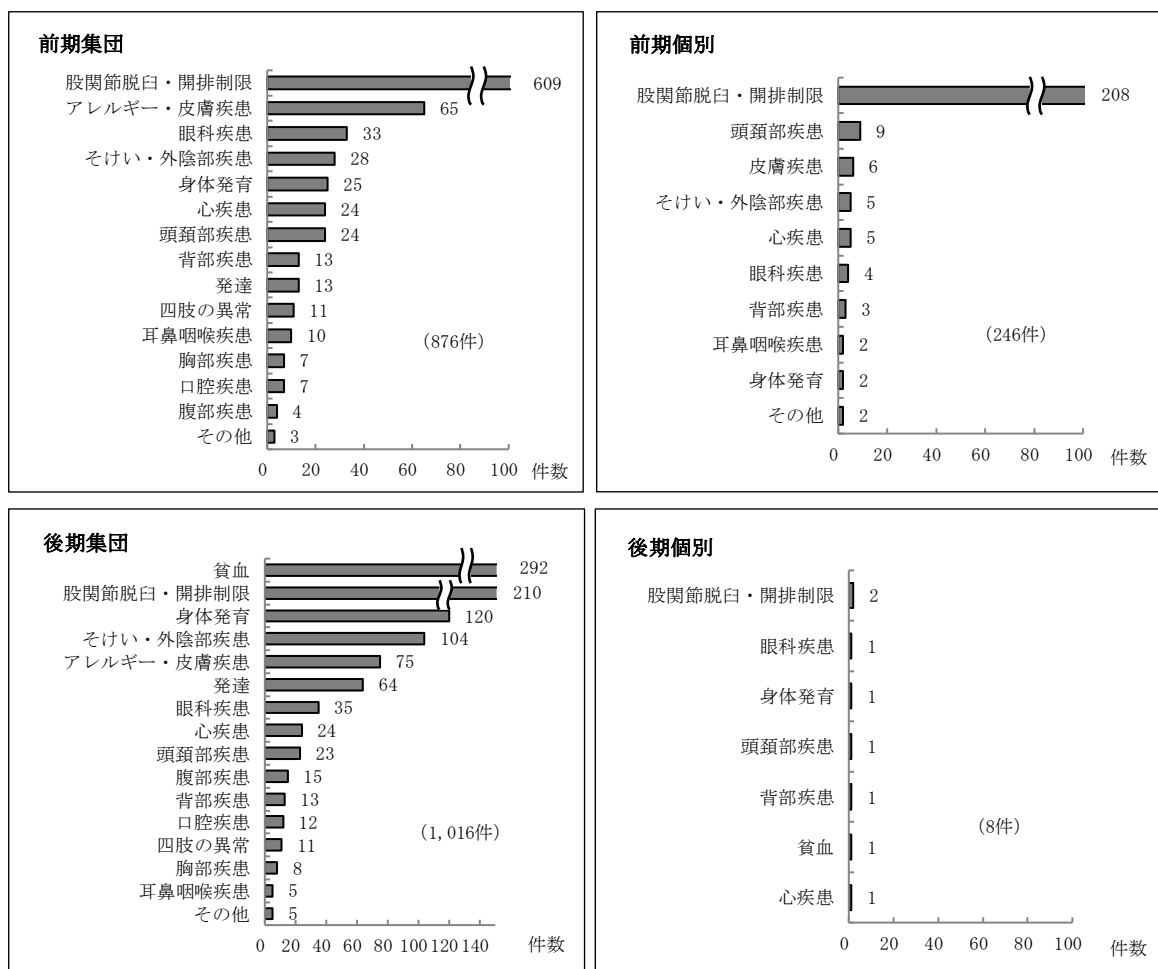
8-1 要相談について（適正月齢）



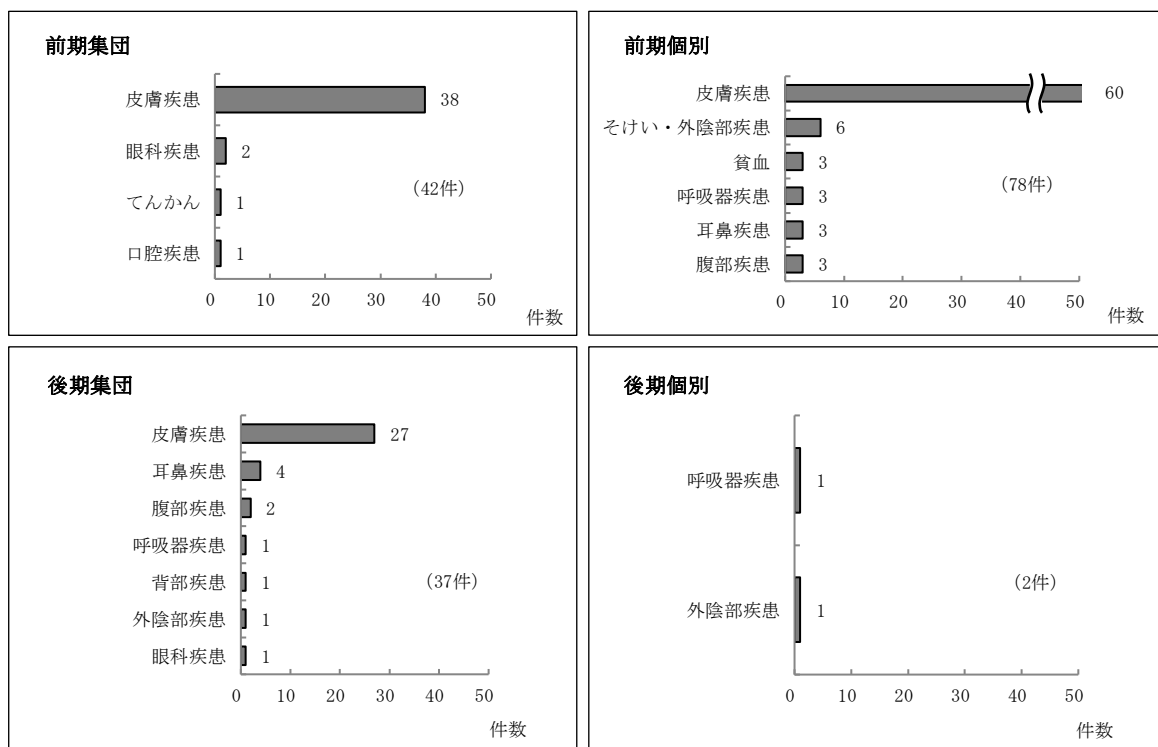
8-2 要経過観察について（適正月齢）



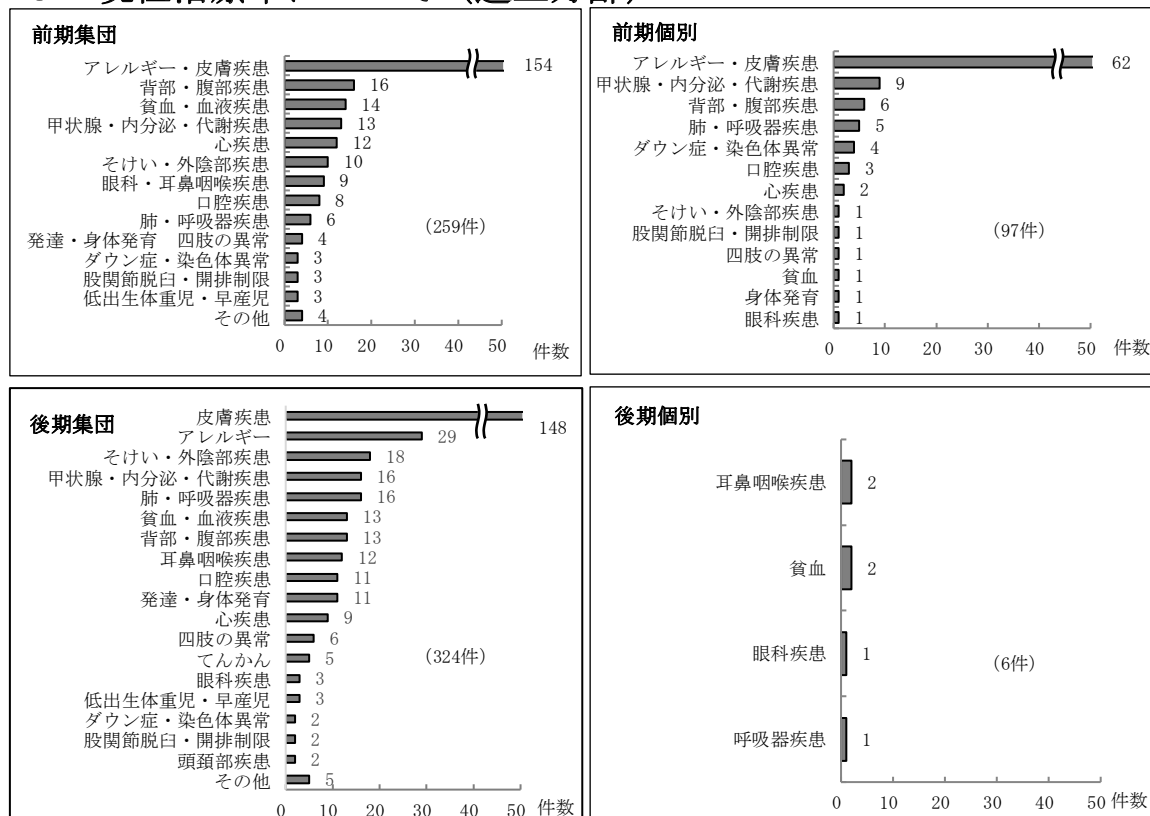
8-3 要精密検査について（適正月齢）



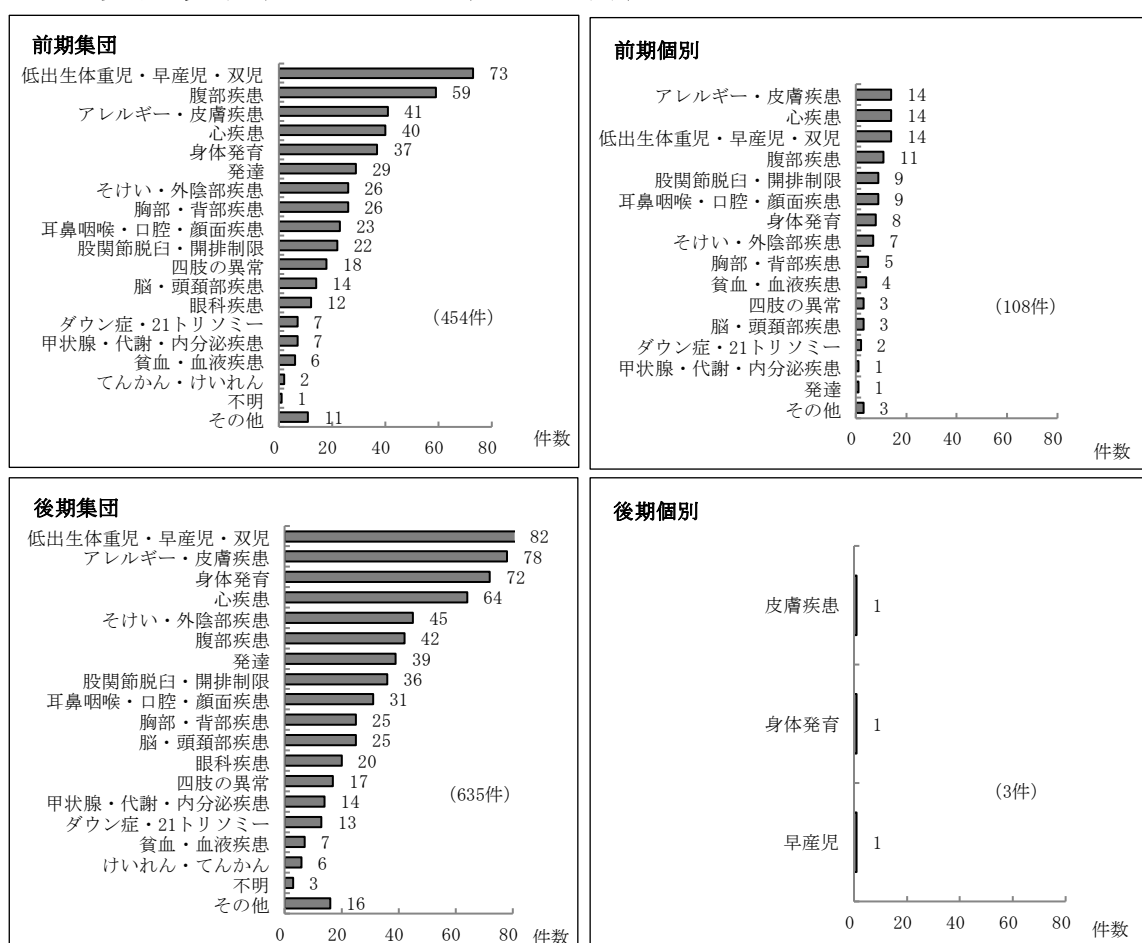
8-4 要治療について（適正月齢）



8-5 現在治療中について（適正月齢）



8-6 現在観察中について（適正月齢）



9 問診・保健相談

9-1 保健師等による問診からの区分

問診からの区分は、問診担当保健師等から各専門職へ、該当児等に関し特に配慮して欲しい内容をメッセージとして届けるためのチェック欄である。以下は、その内容項目を示したものである。

実人員			配慮する項目の分類							
			延べ件数	栄養	家族状況	予防接種	子育て	発達	生活リズム	主訴
集団	適正月齢	8, 091	9, 507	1, 553	13	115	571	321	111	6, 823
		%	－	19. 2	0. 2	1. 4	7. 1	4. 0	1. 4	84. 3
	月齢外	322	366	65	3	10	24	12	3	249
		%	－	20. 2	0. 9	3. 1	7. 5	3. 7	0. 9	77. 3
	計	8, 413	9, 873	1, 618	16	125	595	333	114	7, 072
個別	対応なし	－	－	－	－	－	－	－	－	－

(参照) 統計資料 No. 13

9-2 保健師等による保健相談と医師による総合判定

保健師等による保健相談の対応と医師による総合判定状況と照らしたものである。

保健師等による					医師の総合判定（実人員）						
保健相談			受診者数	%	問題なし	要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中
集団	適正月齢	要経観	3,083	15.1	746	329	320	1,480	20	47	141
		結果説明	16,205	79.2	13,340	1,560	138	215	53	317	582
		記入なし	1,166	5.7	914	91	17	87	5	14	38
		小計	20,454	－	15,000	1,980	475	1,782	78	378	761
	月齢外	要経観	110	13.2	20	28	4	50	－	－	8
		結果説明	679	81.2	528	100	6	8	2	15	20
		記入なし	47	5.6	30	6	2	7	－	1	1
		小計	836	－	578	134	12	65	2	16	29
	計	要経観	3,193	15.0	766	357	324	1,530	20	47	149
		結果説明	16,884	79.3	13,868	1,660	144	223	55	332	602
		記入なし	1,213	5.7	944	97	19	94	5	15	39
		小計	21,290	－	15,578	2,114	487	1,847	80	394	790
個別	対応なし	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

(参照) 統計資料 No. 14

9-3 保健師等による保健相談内訳

保健師等の保健相談で要経過観察とした内容である。

		実人員	要経過観察内訳									
			延べ件数	栄養	子育て	発達	発育	生活習慣	検査	疾病	その他	不明
集団	適正月齢	3,083	3,413	338	330	327	393	31	1,090	138	153	613
		%	-	11.0	10.7	10.6	12.7	1.0	35.4	4.5	5.0	19.9
	月齢外	110	125	22	10	10	13	1	39	3	5	22
		%	-	20.0	9.1	9.1	11.8	0.9	35.5	2.7	4.5	20.0
	計	3,193	3,538	360	340	337	406	32	1,129	141	158	635
個別	対応なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(参照) 統計資料 No. 15

10 栄養相談

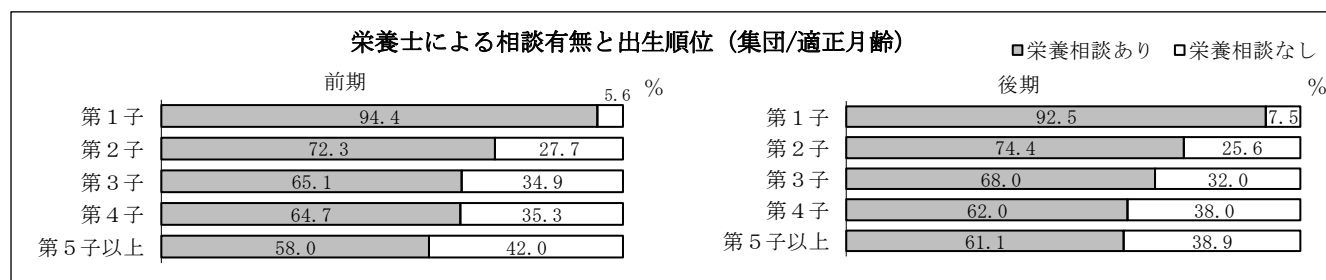
10-1 栄養士による相談有無と出生順位

栄養士の相談対応有無と児の出生順位について集計したものである。

受診月齢			受診者数	第1子		第2子		第3子		第4子		第5子以上		不明	
				相談あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
集団	適正月齢	前期	8,658	2,995	178	1,993	764	1,078	579	439	239	160	116	84	33
		%	－	94.4	5.6	72.3	27.7	65.1	34.9	64.7	35.3	58.0	42.0	71.8	28.2
		後期	11,796	4,257	346	2,756	950	1,467	690	495	303	203	129	153	47
		%	－	92.5	7.5	74.4	25.6	68.0	32.0	62.0	38.0	61.1	38.9	76.5	23.5
		小計	20,454	7,252	524	4,749	1,714	2,545	1,269	934	542	363	245	237	80
	月齢外		836	200	22	208	83	127	62	56	36	19	9	11	3
		%	－	90.1	9.9	71.5	28.5	67.2	32.8	60.9	39.1	67.9	32.1	78.6	21.4
	計		21,290	7,452	546	4,957	1,797	2,672	1,331	990	578	382	254	248	83
	個別	対応なし	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

注) 栄養相談の有無は、受診票の栄養士名の記載有無で判断した。

(参照) 統計資料 No. 16



10-2 栄養士による相談有無と貧血の指導区分

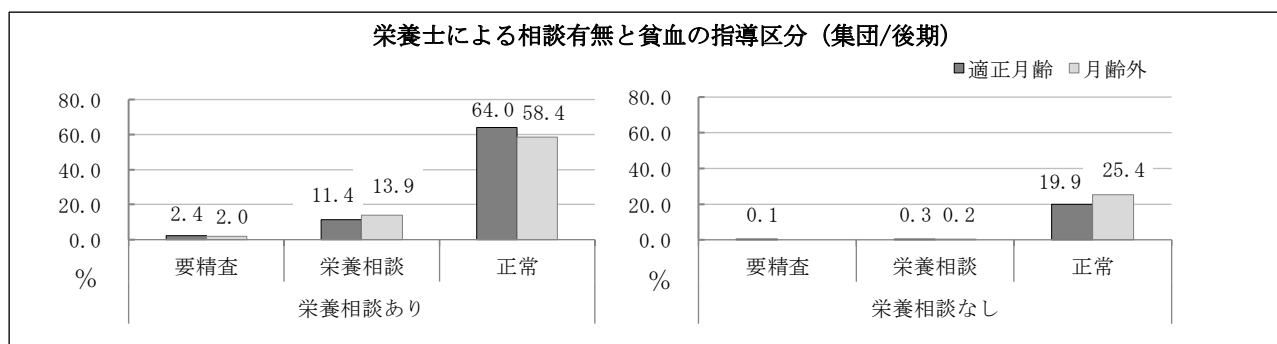
栄養士の相談対応有無と児の貧血指導区分について集計した。

後期 受診者数			栄養相談あり			栄養相談なし			貧血検査 未実施
			要精査 9.9以下	栄養相談 10.0～ 10.9	正常 11.0 以上	要精査 9.9以下	栄養相談 10.0～ 10.9	正常 11.0 以上	
集団	適正月齢	11,796	279	1,340	7,547	16	37	2,350	227
	%	100.0	2.4	11.4	64.0	0.1	0.3	19.9	1.9
	月齢外	836	17	116	488	-	2	212	1
	%	100.0	2.0	13.9	58.4	-	0.2	25.4	0.1
	小計	12,632	296	1,456	8,035	16	39	2,562	228
個別	適正月齢	123	-	-	1	1	2	22	97
	月齢外	6	-	-	-	-	-	6	-

注) 栄養相談の有無は、受診票の栄養士名の記載有無で判断した。

(参照) 統計資料 No. 17

注) 貧血検査は乳児後期のみで集計。

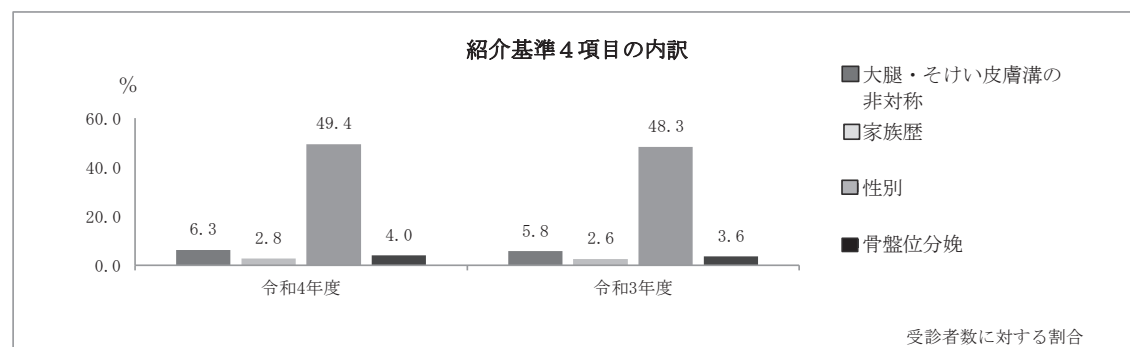
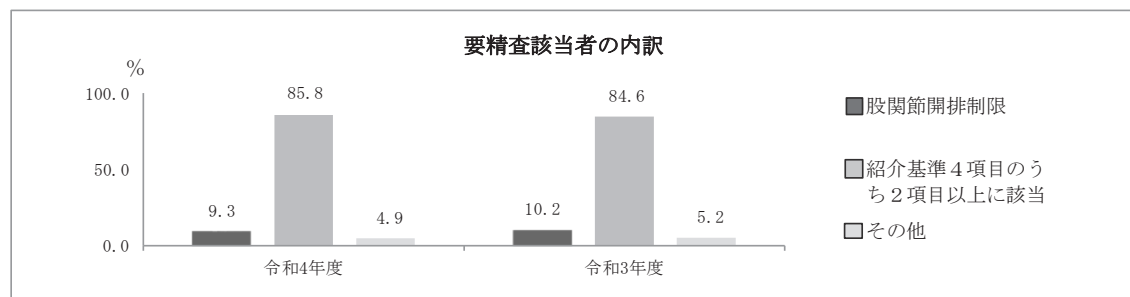


ワンポイント



○乳児前期（6か月児まで）の股関節開排制限の紹介基準で分類した要精査該当者内訳

		受診者数	要精査 該当者数	股関節開排制限				紹介基準 4項目の うち2項目 以上に該当	その他
				開排制限	開排制限 及び 2項目以上 に該当	開排制限 及び 1項目に 該当			
令和4年度	総計	11,875	1,039	97	19	30	48	891	51
	%		100.0	9.3	-	-	-	85.8	4.9
	集団	8,658	771	47	10	10	27	686	38
	個別	3,217	268	50	9	20	21	205	13
令和3年度	総計	12,382	1,010	103	21	42	40	854	53
	%		100.0	10.2	-	-	-	84.6	5.2
	集団	7,138	617	33	6	11	16	554	30
	個別	5,244	393	70	15	31	24	300	23



○乳児前期（6か月児まで）の股関節開排制限の紹介基準による要精査該当者に対する医師の総合判定

		要精査 該当者数	要精査	要経観	要治療	治療中	観察中	問題なし
令和4年度	総計	1,039	817	18	-	3	31	170
	%	100.0	78.6	1.7	-	0.3	3.0	16.4
	集団	771	609	8	-	3	22	129
	個別	268	208	10	-	-	9	41
令和3年度	総計	1,010	808	8	-	6	25	163
	%	100.0	80.0	0.8	-	0.6	2.5	16.1
	集団	617	488	3	-	4	15	107
	個別	393	320	5	-	2	10	56

○乳児前期（6か月児まで）の股関節開排制限に係る要精査者の内訳（医師の判定）

		要精査者数	要精査 (紹介基準で発行)	基準を満たさないが1 項目に該当	その他の 所見
令和4年度	総計	817	786	29	2
	%	100.0	96.2	3.5	0.2
	集団	609	583	24	2
	個別	208	203	5	-
令和3年度	総計	808	768	37	3
	%	100.0	95.0	4.6	0.4
	集団	488	465	22	1
	個別	320	303	15	2

（参照）統計資料 No. 9～10